cari™ next

キャリ ネクスト

Next system 対応

取扱説明書 / 保証書

nuna®

重要！

本取扱説明書は、必要なときにいつでも参照できるよう、大切に保管してください。

本取扱説明書を熟読して、内容を理解した上で本製品をご使用ください。

必ずお読みください

本製品は、自動車の座席に取り付けてチャイルドシートとして使用することができるキャリーコットです。
本製品は、最新の安全基準に適合するチャイルドシート製品ですが、使用方法を誤ると、所定の安全性能を発揮できないばかりか、お子さまのみならず他の乗員の方や保護者の方の安全にも重大な影響をおよぼすおそれがあります。
安全に本製品を使用するため、あらかじめ本取扱説明書を熟読し、内容を十分に理解した上で本製品を使用してください。
本取扱説明書は、大切に保管して必要なときにいつでも取り出して参照できるようにしておいてください。

もくじ

はじめにお読みください ・・・・・・・・・・ 4
ユーザー登録のお願い ・・・・・・・・・・ 4
チャイルドシートについて ・・・・・・・・・ 5
本製品の重要な情報 ・・・・・・・・・・・ 6
本製品をチャイルドシートとして使用する 7
適合車種一覧 ・・・・・・・・・・・・・・ 7
表記の説明 ・・・・・・・・・・・・・・・ 8
本取扱説明書で使用するイラストについて・ 8
その他の表記について ・・・・・・・・・・・ 8
使用可能なお子さまの範囲 ・・・・・・・ 9
最初にご確認ください ・・・・・・・・・・ 10
内容物の確認 ・・・・・・・・・・・・・・ 10
各部の名称 ・・・・・・・・・・・・・・・ 11
自動車に関わる各部の名称 ・・・・・・・・・ 12
自動車の座席への取り付けに関して ・ 13
取り付け、使用可能な座席の位置と向き ・ 13
適合の確認 ・・・・・・・・・・・・・・・ 13
本製品を取り付けできない座席 ・・・・ 14
取扱説明書の携行 ・・・・・・・・・・・・ 17
使用上の注意 ・・・・・・・・・・・・・・・ 18
緊急時の操作 ・・・・・・・・・・・・・・・ 33
基本的な使いかた ・・・・・・・・・・・・・ 34
バックルの使いかた ・・・・・・・・・・・・ 34
バックルの外しかた ・・・・・・・・・・・・ 34
バックルの留めかた ・・・・・・・・・・・・ 35
キャリーコットカバーの使いかた ・・・・ 36
使いかた ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 36
取り外し、取り付け ・・・・・・・・・・・・ 37
アクセサリーポケット ・・・・・・・・・・・ 37
インファントインサート ・・・・・・・・・・ 38
サイドウイング ・・・・・・・・・・・・・・ 38
取り外し、取り付け ・・・・・・・・・・・・ 39
ハーネスの長さ調節 ・・・・・・・・・・・・ 40
ゆるめかた ・・・・・・・・・・・・・・・・ 40
締めかた ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 41
キャリーハンドル ・・・・・・・・・・・・・ 41
キャノピー ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 43
エクストラキャノピー（Dream drape™）・ 44
ISOFIX ベースシート（別売）による取り付け 47
nuna BASE next（例）の取り付け ・・・ 47
本製品の取り付け、取り外し（例） ・・ 55
nuna BASE next（例）の取り外し ・・ 62
お子さまの乗せかた ・・・・・・・・・・・・ 65
その他の使いかた ・・・・・・・・・・・・・ 68
キャリーコットとして使用する ・・・・・・ 68
ベビーカー用のシートとして使用する・・ 70
nuna demi™ grow（デミ グロウ）への
取り付け・取り外し ・・・・・・・・・・・ 73
nuna mixx™next（ミックス ネクスト）
への取り付け・取り外し ・・・・・・・・ 80
nuna triv™（トリヴ）への
取り付け・取り外し ・・・・・・・・・・・ 83
お手入れのしかた ・・・・・・・・・・・・・ 88
カバー類の取り外し、取り付け ・・・・・ 88
ハーネスカバーについて ・・・・・・・・・ 89
キャリーコットカバー ・・・・・・・・・・・ 89
肩ベルトパッド ・・・・・・・・・・・・・・ 90
股ベルトパッド ・・・・・・・・・・・・・・ 91
インファントインサート ・・・・・・・・・・ 91
マット ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 91
キャノピー ・・・・・・・・・・・・・・・・ 92
シートカバー ・・・・・・・・・・・・・・・ 93
カバー類の取り付けのポイント ・・・・・ 97
お手入れの方法 ・・・・・・・・・・・・・・ 99
カバー類 ・・・・・・・・・・・・・・・・・ 99
本体 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 100
ハーネス・ベルト類・受けバックル
・差込みタング ・・・・・・・・・・・・・ 100
ISOFIX ベースシートのお手入れ ・・・・・ 101
保管のしかた ・・・・・・・・・・・・・・・ 101
廃棄のしかた ・・・・・・・・・・・・・・・ 101
保証書

はじめにお読みください

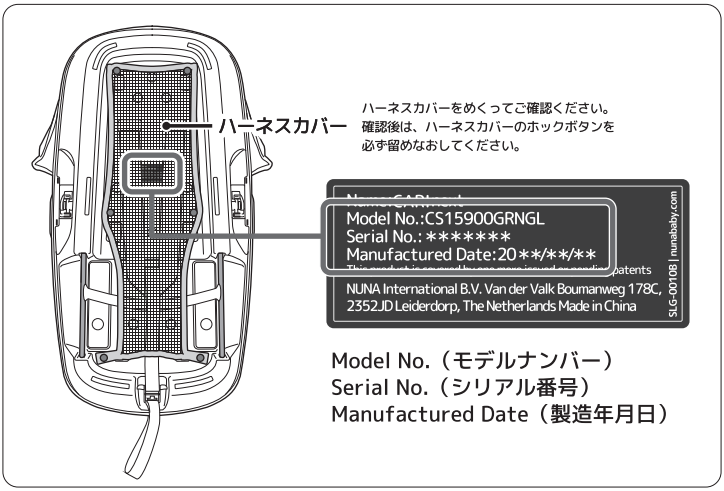
ユーザー登録のお願い

チャイルドシートをご使用いただくにあたって、国土交通省推奨によるユーザー登録へのご協力をお願いいたしております。本製品は、日本国内で使用を認められているチャイルドシート基準の ECE 基準に適合しております。本製品は、当該基準に適合するよう万全の注意をもって製造されていますが、万が一基準に適さない製品が発生し、かつその製品が出荷されてしまった場合、直ちにその製品を入手されたお客様にご連絡を差し上げ、対象となった製品を修理する必要があります。
このような場合に、迅速にお客様に情報をお伝えし適切に対応できるよう、お客様にはユーザー登録をお願いいたしております。
同梱の「ユーザー登録はがき」または、下記の弊社ホームページよりご登録ください。お預かりしたお客様の個人情報は、弊社が管理し、お客様の承諾を得ない限り、この緊急の連絡の目的にのみ利用させていただきます。

https://www.katoji.co.jp/childseat.html

日本国内においては、輸入販売元の株式会社カトージにおいて、ユーザー登録、保証サービス、サポートを行っておりますので、上記 URL からご登録いただくか、同梱のユーザー登録はがきによりご登録をお願いします。

ユーザー登録に必要な情報は、本製品の底面に記載されています。



チャイルドシートについて

チャイルドシートは、万が一の交通事故の際や自動車の急制動（急発進、急停止、急なハンドル操作など）によって生じる、お子さまへの負担や衝撃を軽減することを目的としており、お子さまを交通事故や急制動により生じる負担や衝撃から無傷で守る事を保証する製品ではありません。

また、チャイルドシートが正しく取り付けられていなかったり、お子さまの身体がチャイルドシートに正しく固定されていなかったり、お子さまの体重や体格に適さない状態でチャイルドシートを使用したりすると、交通事故や急制動時に本製品が所定の性能を発揮できないばかりか、本製品が動くなどして、お子さまの安全のみならず、他の同乗者の安全にも重大な影響をおよぼすおそれがあります。

本製品を使用するにあたっては、本取扱説明書の記載内容および本製品本体の表記に従って、常に正しく使用してください。

また、**どれほど短い距離、どれほど短時間のドライブであろうとも、チャイルドシートを常に正しく使用するとともに、慎重で安全な運転を心がけるようにしてください。**

本製品の重要な情報

●指定の ISOFIX ベースシートに取り付けてチャイルドシートとして使用可能

1 本製品は、一体型特定車両用 ISOFIX 改良型年少者用補助乗車装置（チャイルドシート）です。本製品は、すべての自動車のすべての座席に取り付けて使用できるものではありません。
「適合車種一覧」（P7 参照）に記載されている車両、座席でのみ使用することができます。適合車種一覧に記載がない場合は、保証書欄に記載のお問い合わせ先または買い求めになった販売店にお問い合わせください。

2 UN Regulation No.129 基準に適合したチャイルドシートです。
本製品は、適合する基準により使用可能なお子さまの範囲が定められています。
本製品をチャイルドシートとして使用できるのは、身長 40cm-70cm かつ体重 9kg 以下と定められています。

3 ご不明な点については、チャイルドシートのメーカーまたは保証書欄に記載のお問い合わせ先、買い求めになった販売店にお問い合わせください。

4 本製品は、以下の製品（ISOFIX ベースシート）※と組み合わせて使用することができます。
nuna BASE next
実際に取り付けてご使用になる場合は、ISOFIX ベースシートの取扱説明書を必ずご確認ください。
※最新の ISOFIX ベースシート情報については、当社ホームページでご確認ください。

本製品をチャイルドシートとして使用する

ISOFIX ベースシート（別売）について

本製品をチャイルドシートとして使用する場合には、本製品に適合する「ISOFIX ベースシート」（P6-4 に記載の ISOFIX ベースシート）を別途お買い求めいただく必要があります。
本書では、ISOFIX ベースシートの「nuna BASE next」（別売）への取り付けかたを記載しております。
ただし、記載内容は抜粋となりますので、本製品の取扱説明書と併せて、必ず、ISOFIX ベースシートの取扱説明書を確認するようにしてください。

⚠危険

本書と併せて ISOFIX ベースシート（別売）の取扱説明書および取り付ける自動車の取扱説明書を必ず確認すること。誤った取り付けや、誤った使用方法は、重大な事故の原因となります。

当社が使用可能と明確に表示していないベースシートに絶対に取り付けないでください。衝突や急制動の際に、本製品が外れ、思わぬ事故につながるおそれがあります。

適合車種一覧

以下のホームページに掲載の適合車種一覧において、本製品を取り付けて使用できる車両の情報が記載されています。

https://katoji.co.jp/user-carseat/index.html

表記の説明

本取扱説明書では、本製品を使用するにあたって特にご注意、ご留意いただく事項を「危険」「警告」「注意」に区分し、強調して表記しております。
この表記に付随して記載されている内容を無視すると、本製品を使用されるお子さまや保護者の方、また、周りにいる方や物品に損害をおよぼすおそれがありますので、必ずこれらの内容を十分に理解した上で使用してください。

⚠危険	この表示に付随して記載されている内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じます。
⚠警告	この表示に付随して記載されている内容を守らなければ、死亡または重傷に至る可能性があります。
⚠注意	この表示に付随して記載されている内容を守らなければ、軽傷または中程度の傷害を負ったり、本製品またはその他の物品に損害をあたえたりすることがあり得ることを示します。

○	この表示に付随して記載されている事柄は正しい状態にあることを示します。
×	この表示に付随して記載されている事柄は、誤った状態にあること、または禁止されている状態にあることを示します。

本取扱説明書で使用するイラストについて

本取扱説明で使用しているイラストは、より理解しやすくするために、大きさの比率の変更、強調、誇張などをおこなっており、実際とは異なる部分があります。あらかじめご了承ください。

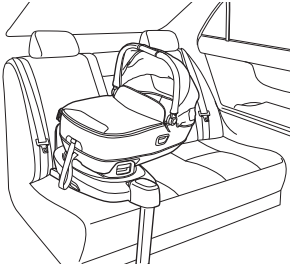
その他の表記について

ポイント	「ポイント」と表記された枠に記載されている事項は、本製品をご使用いただくにあたって知っておいていただきたいこと、また、本製品をより便利にご使いただくための大切な情報です。

使用可能なお子さまの範囲

本製品は、UN Regulation No.129/03 基準に適合したチャイルドシートであり、本製品に適合する ISOFIX ベースシートに取り付けて使用します。
本製品を使用できるお子さまの範囲と条件は、本製品の適合するチャイルドシートの基準によって定められています。
この範囲にあてはまらない、また、本取扱説明書に記載されている条件に適合しない場合は、本製品を使用しないでください。
本製品は、**体重 2.5kg 以上の新生児※からご使用いただけます。**

※：ここでいう新生児とは、体重 2.5kg 以上かつ在胎週数 37 週以上で出生したお子さまを指します。

取付／使用方法	使用可能なお子さまの範囲
 ● 本製品に対応する ISOFIX ベースシートに取り付け ● 進行方向に対して前向きの座席で使用 ● 本製品は進行方向に対して横向きにして使用 ● 自動車のドア側をお子さまの足を向けて使用	身長：40cm ～ 70cm まで 体重：9kg 以下（2.5kg 以上）

⚠危険 **使用可能なお子さまの範囲に満たない、または超えての使用は、思わぬ事故につながるおそれがあります。必ず「使用可能なお子さまの範囲」を遵守してください。**

本製品が使用できる他の用途（キャリーコット、ベビーカー用のシート）でのご使用の場合も、この使用可能なお子さまの範囲に準じます。

最初にご確認ください

内容物の確認

本製品には、次のものが同梱されています。すべてのものが揃っていることを確認してください。万が一、足りないもの、破損しているものがある場合、そのままご使用にならず、大変お手数ですが巻末の保証書に記載のお客様サービスまでご連絡ください。

本体

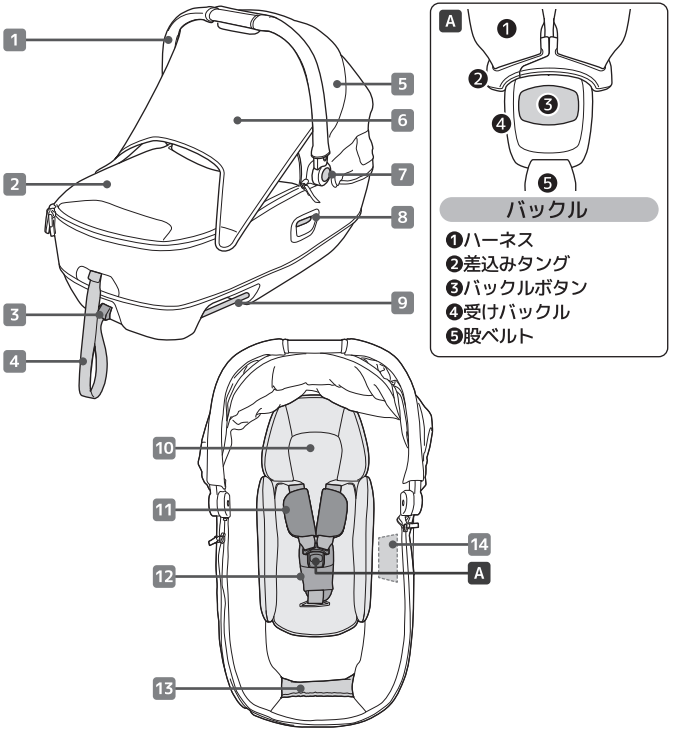
本書（取扱説明書 / 保証書）

ユーザー登録はがき

⚠注意 本製品が入っていたビニール袋などの梱包材は、本製品開梱後、直ちにお子さまの手の届かない場所に廃棄してください。

ポイント 本製品の組み立て、ISOFIX ベースへの取り付けには、工具類は必要ありません。

各部の名称

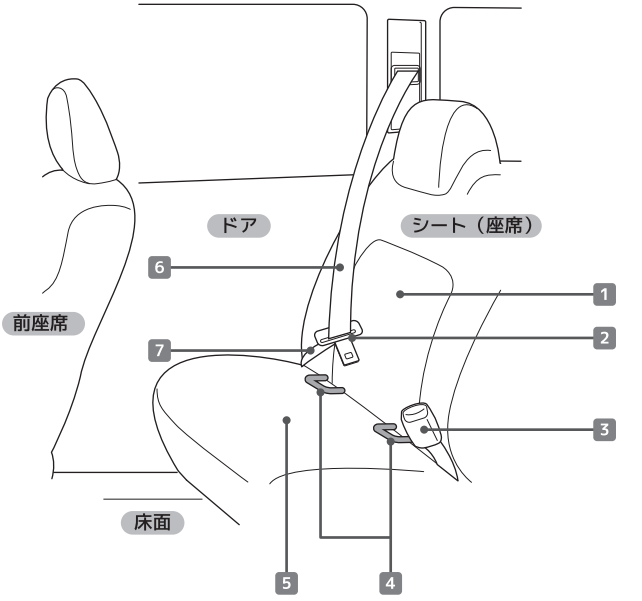


1 キャリーハンドル
2 キャリーコットカバー※
3 ベルトアジャスターボタン
4 アジャスターベルト
5 キャノピー
6 エクストラシェード（Dream Drape™）
7 ハンドルボタン
8 ベビーカーリリースボタン
9 取り付けバー
10 インファントインサート
11 肩ベルトパッド
12 股ベルトパッド
13 アクセサリーポケット（0.45kg まで）
14 取扱説明書ホルダー（生地内側）

※お買い求めのモデルによってデザインが異なる場合があります。

自動車に関わる各部の名称

本取扱説明書においては、本製品を取り付ける自動車の部位、部品に関して言及している箇所があります。本取扱説明書においては以下の通りの名称を用います。



1 背もたれ
2 シートベルトタング
3 シートベルトバックル
4 ISOFIX 固定バー
5 座面
6 シートベルト（肩ベルト）
7 シートベルト（腰ベルト）

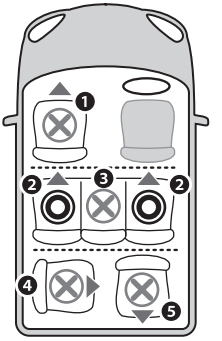
ポイント　自動車の取扱説明書（オーナーズマニュアル）においては、別の名称で記載されている場合があります。必要に応じて、上図を参照し、自動車の取扱説明書の表記と照合するようにしてください。

自動車の座席への取り付けに関して

取り付け、使用可能な座席の位置と向き

本製品をチャイルドシートとして使用するには、「BASE next」など、本製品に対応した別売の ISOFIX ベースシートが必要です。

❶助手席・・・・・・・・・・取付使用不可
❷後列左右ドア側席・・・・取付使用可能
❸後列中央席・・・・・・・・取付使用不可
❹進行方向横向きの座席・・取付使用不可
❺進行方向後ろ向きの座席・取付使用不可



⚠危険 上記の座席（シート）すべてに取り付けおよび使用可能とは限りません。
上記は、座席の位置と向きについて使用の可否を記載したものです。この位置と向きにあって、かつその他の条件を満たした座席にのみ取り付けが可能です。

適合の確認

適合車種一覧において、取り付け可能とされている車種、座席に取り付けて使用することができます。取り付け不可とされている車種、座席では使用しないでください。適合車種一覧は随時更新されています。ご不明な場合は保証書欄に記載のお客様サービスまでお問い合わせください。

https://katoji.co.jp/user-carseat/index.html

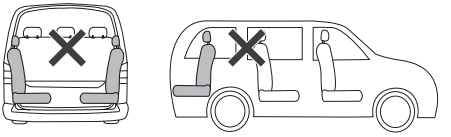
本製品を取り付けできない座席

本製品は、全ての自動車、全ての座席（シート）で使用できるものではありません。本製品を取り付けて使用できる自動車、座席の情報については、お車の取扱説明書と適合車種一覧を参照してください。推奨される取り付け位置については、お車の取扱説明書をご確認ください。

⚠危険 以下に示す座席では絶対に使用しないでください。この指示を守らないと、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じます。

進行方向に対して前向き以外の座席

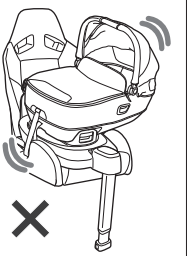
本製品は、本製品を前向きにして、車の進行方向に向かって前向きの座席にのみ取り付けて使用することができます。車の進行方向に向かって後ろ向きや横向きの座席では使用できません。また、車の進行方向に向かって前向きでも、補助席などの特別な座席や、バス、電車、船などの座席でも使用できません。



助手席（前席）

本製品は、前席では使用できません。後席でのみ取り付け、使用可能です。

チャイルドシートを安定して設置できない座席



レーシング用のバケットシートなどの極端な凸凹がある座席、幅や奥行きが極端に狭い座席、チャイルドシートを取り付けるとドアやコンソールなど座席以外の構造物にチャイルドシートが接触する座席では、チャイルドシートが安定しないため取り付けることができません。取り付け作業中に、安定性に不安を感じた場合は、その座席には取り付けないようにしてください。

また、適合車種でも限定モデルや中古車の場合には、特殊な座席が付いていたり、座席そのものが交換されているなどの場合もあります。これらの場合、チャイルドシートが安定して設置できないこともありますのでご注意ください。

⚠危険 以下に示す座席では絶対に使用しないでください。この指示を守らないと、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じます。

汎用 ISOFIX 固定装置が装備されていない座席

年式の古い車種に見られる、使用可能なチャイルドシートの機種が指定されている（自動車の取扱説明書において、チャイルドシートのメーカーおよび機種名までが指定されている）、旧式の ISOFIX 固定装置が装備されている座席では取り付けおよび使用はできません。

チャイルドシートを使用することによって安全な運転、操作に支障をきたす座席

チャイルドシートを使用すると、ルームミラー、ドアミラーが見えにくくなったり、サイドブレーキやシフトレバー、ハンドル、ウインカーなどの操作に影響を与えて自動車の安全な運転に支障をきたすおそれのある座席では使用できません。

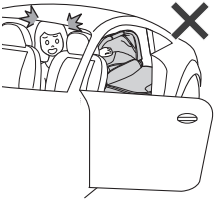
座席やドアに干渉する座席

座席の可動部分や、座席の移動、ドアの開閉に干渉する座席には取り付けないでください。

乗員の脱出に影響を与える座席

片開きドアのワンボックスカーのドア側の座席など、チャイルドシートを使用することにより、他の乗員が緊急時に自動車から脱出しにくくなるおそれがある座席では使用しないでください。

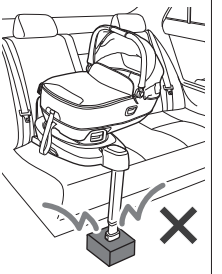
実際に本製品を使用する前に、あらかじめ緊急時を想定して、取り付けようとする座席の上に本製品を置き、その状態で、すべての座席から他の乗員が容易に乗降できるかどうか、また、緊急時にお子さまを迅速に脱出させることができるかを、あらかじめ確認してください。



⚠危険 以下に示す座席では絶対に使用しないでください。この指示を守らないと、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じます。

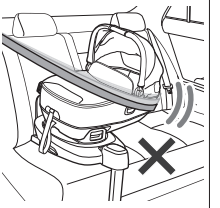
床面に構造物のある座席

本製品は、別売の ISOFIX ベースシートのサポートレッグを自動車の床面に接地させて使用します。このため、床面に収納ボックスなどの構造物がある座席では使用できません。



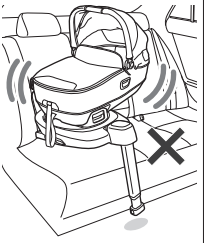
パッシブシートベルトが装備された座席

ドアを閉めると自動的にシートベルトが装着される、パッシブシートベルトが装備された座席では、本製品を使用できません。



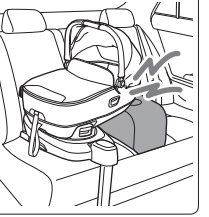
その他、しっかりと取り付けられない座席や、取り付け作業中に動く座席

取扱説明書に従っても、しっかりと固定できない、安定しない、本製品の角度などに異常がある、サポートレッグが接地しない、取り付け作業中に動く座席など、正常に取り付けおよび使用ができない座席では、使用しないでください。



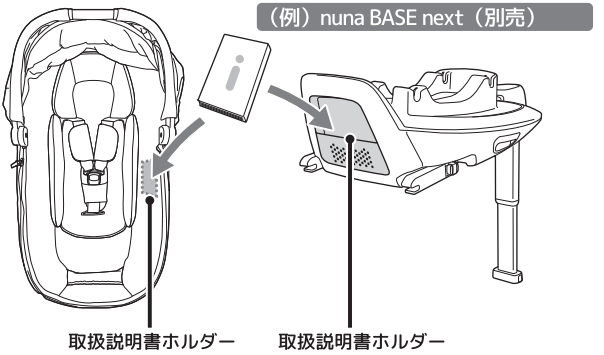
固定式の側壁（コンソールなど）が装備されている座席

側壁（コンソールなど）が干渉して、本製品が所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがあります。本製品が車内の構造物に干渉する場合は、干渉する構造物を収納するか、取り外すかしてください。



取扱説明書の携行

本取扱説明書は、本製品のカバー生地の内側にある取扱説明書ホルダーに入れるか、または ISOFIX ベースシート（別売）の取扱説明書ホルダーに保管して、必要な際にはいつでも参照できるようにしておいてください。
取扱説明書は、本製品を使用しなくなり廃棄するまで、本製品と一緒にして常に携行してください。



ポイント　上図の ISOFIX ベースシートは、BASE next の例です。ISOFIX ベースシートにより、取扱説明書ホルダーの位置は異なりますので、ISOFIX ベースシートの取扱説明書をご参照ください。

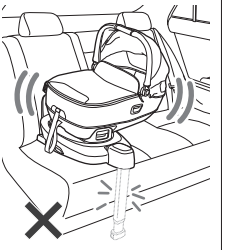
使用上の注意

本製品の誤った使用は、所定の機能を発揮できないばかりか、お子さまのみならず他の同乗者の方にも思わぬ危険をおよぼすおそれがあります。
ここでは、本製品をお使いいただくにあたって、注意していただきたい重要な事柄や、「してはならない」重要な禁止事項について説明しています。

⚠危険 以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。

本書および本体の表記に従って正しく自動車の座席に取り付けて使用すること

本取扱説明書および ISOFIX ベースシートの取扱説明書、および本製品、ISOFIX ベースシートの本体に記載されている指示、ならびに本製品を取り付ける自動車の取扱説明書の指示に従って、正しく自動車の座席に固定し、使用してください。
正しく固定されていないと、衝突や急制動の際に本製品が所定の安全性能を発揮できず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

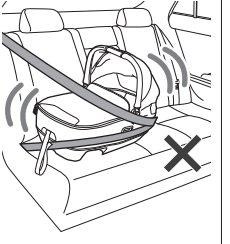


指定以外の耐荷重保持接点を使用しないこと

本製品の取り付けおよび使用にあたっては、本書および本製品に表記されている耐荷重接点（ISOFIX 使用時の接合部など）以外を使用しないでください。本製品の取り付けおよび使用にあたっては、必ず本書や本製品に表記されている指示に従ってください。

ISOFIX 固定装置以外の方法で固定しないこと

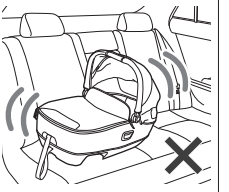
本製品は、ISOFIX により取り付けた本製品に対応した別売の ISOFIX ベースシートに取り付けてのみ、チャイルドシートとして使用することができます。
本製品単体を3点式シートベルトで固定したり、3 点式シートベルトで固定した ISOFIX ベースシートに取り付けて使用してはいけません。



⚠危険 以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。

本製品単体でチャイルドシートとして使用しないこと

本製品は、本製品単体でチャイルドシートとして使用することはできません。正しく固定されていない本製品ではお子さまの安全は守られません。本製品にお子さまを乗せる場合は、必ず正しく取り付けられた本製品に対応する別売の ISOFIX ベースシートに取り付けて、チャイルドシートとして使用してください。



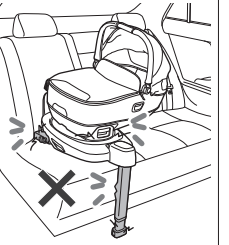
シートベルトによる追加の固定を行わないこと

ISOFIX での正しい固定に加えて、シートベルトで固定しないでください。2重の固定により、安全性が増すことはなく、本製品の安全性能に影響を与え、思わぬ事故につながるおそれがあります。

本製品の取り付けに関わる部位や部品に異常が認められる場合は絶対に使用しないこと

交通事故や急制動の際に本製品が外れたり大きく動くなどして、重大な事故につながるおそれがあります。ISOFIX ベースシートの ISOFIX コネクターやサポートレッグ、自動車の座席の ISOFIX 固定装置に異常がある場合は取り付けおよび使用をしないでください。

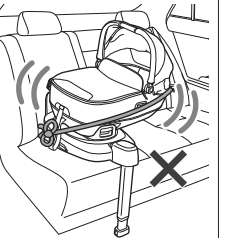
また本製品と ISOFIX ベースシートを固定する機構に異常が認められる場合も、同様に取り付けおよび使用をしないでください。



指定する方法以外での取り付け、固定をしないこと

本製品（および ISOFIX ベースシート）は、取扱説明書および本体で指示する方法でのみ自動車の座席に固定して使用することができます。ひもや帯状のもの、布、梱包用ベルト、テープなどを固定に使用してはいけません。

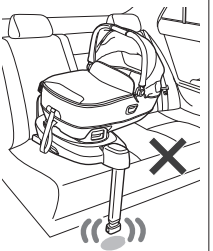
また、正しく固定した上に、これらのもので補強してもいけません。これらのものが、本製品の固定に影響を与えたり、お子さまの首や身体に引っかかるなどして重大な事故につながるおそれがあります。



⚠危険 以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。

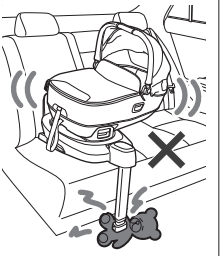
サポートレッグの長さを適切に調節して、サポートレッグの先端が確実に床面に接するようにすること

ISOFIX ベースシートのサポートレッグを正しく使用してください。ISOFIX ベースシートの取扱説明書を参照してサポートレッグの長さを調節して、自動車の床面に確実に先端が接するようにして使用します。



サポートレッグの下や周囲に物を置かないこと

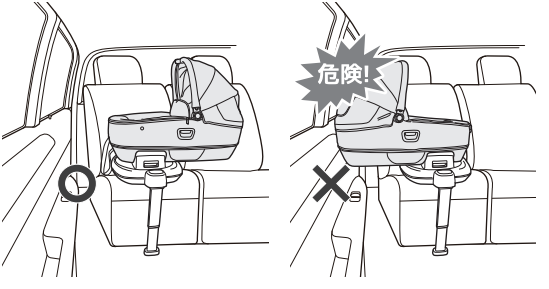
ISOFIX ベースシートのサポートレッグは、安全上大変重要な部品です。サポートレッグは、自動車の床面に接地させますので、サポートレッグの下に物を置かないでください。また、サポートレッグが正しく機能しなくなるおそれがありますので、サポートレッグの周囲、特にサポートレッグの前に物を置かないようにしてください。



本製品は足側を自動車のドア側にして使用すること

本製品を取り付ける座席にご注意ください。安全のため、使用時は、お子さまの足側を自動車のドア側、頭部を中央席側にして取り付けます。

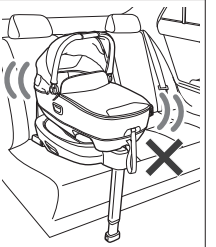
台座が回転する ISOFIX ベースシートの BASE next 使用時でも、本製品に関しては、回転機能を使用することができませんのでご注意ください。



⚠危険 以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。

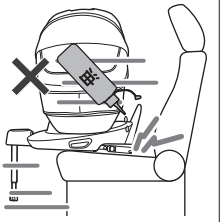
指定以外の向きで使用しないこと

本製品は、ISOFIX ベースシートのサポートレッグを前にして自動車の座席に固定し、本製品を ISOFIX ベースシートに固定して使用します。本製品は自動車の進行方向に対して横向きの状態でのみ使用することができます。
本製品を自動車の進行方向に対して後ろ向きや、前向きに固定された状態で使用してはいけません。



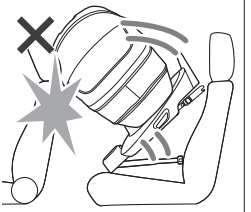
いかなる場合でも注油しないこと

本製品にが安全に機能しなくなるおそれがあります。お手入れや操作をスムーズにするためなどの目的、方法でも、**絶対に本製品に注油や潤滑剤を使用してはいけません。**



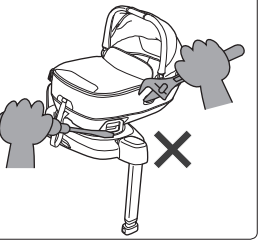
使用しない場合でも、車内では本製品を必ず固定しておくこと

お子さまを乗せて使用しない場合でも、自動車に本製品を乗せる際には、本取扱説明書の指示に従い、自動車の座席に正しく固定しておいてください。正しく固定されていないと、衝突や急制動の際に本製品が移動し、運転操作の邪魔になったり、他の同乗者にあたるなどして、重大な事故につながるおそれがあります。



チャイルドシートを分解したり改造したり、指定外の部品を取り付けて使用しないこと

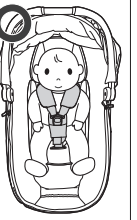
チャイルドシートが所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがあります。本製品の適合する規格、基準に関わる管轄当局の承認なしに本製品に変更を加えたり、部品などを追加することは禁止されています。また、指定外のソフトパッドやインサート類を使用したり、本製品付属のインファントインサートに加工をしたりしないでください。



⚠危険 以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。

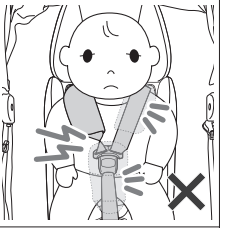
常にハーネスとバックルを正しい状態で使用すること

本製品は、お子さまの周囲を囲む構造になっていますが、ハーネスを装着しないと、安全には機能しません。**本製品をチャイルドシートとして使用する場合は当然として、それ以外の目的で使用する場合でも、お子さまを本製品に乗せる場合は、必ず**ハーネス、股ベルトを正しい状態で使用し、常にバックルを留めておいてください。



ハーネスや股ベルトにねじれ、ゆるみがないようにして、ハーネスを正しく調節し、正しい状態で装着すること

ハーネスは、高さと長さを正しく調節してねじれがないことを確認して、しっかりと締め付けて使用します。股ベルトもねじれがないようにしてください。肩ベルトパッド、股ベルトパッドは必ず取り付けてください。



使用可能な範囲を守ること

本製品が認証を受けた基準により、使用できる条件と本製品の取り付けおよび使用方法とそれに応じた使用可能なお子さまの範囲が定められています。この使用条件を守らないと、本製品が所定の安全性能を発揮できず、思わぬ事故につながるおそれがあります。

ハーネスを常に正しく装着すること

ハーネスは常に適切に調節して使用してください。適宜ハーネスの状態を確認し、お子さまの成長や着衣の状況に応じて、適切な状態になっていることを確認してください。

体型が合わなくなった場合は使用しないこと

お子さまが使用可能な範囲の条件に適していたとしても、本製品に正しくお子さまを乗せた際に、ハーネスを調節してもお子さまの身体を正しく固定できない場合には、本製品が所定の安全性能を発揮できませんので使用を中止してください。

⚠危険 以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。

お子さまを正しく固定して使用すること

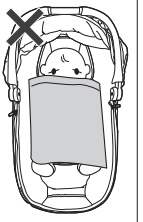
本取扱説明書の記載に従い、正しく調節して、正しくお子さまの身体を固定してください。規定された条件に適さないお子さまに使用したり、ハーネスの未装着や間違った使用をしたり、お子さまを立たせたり、無理な姿勢、体勢で使用したりしてはいけません。

1人以上のお子さまを乗せないこと

本製品は、1人用です。複数のお子さまを乗せてはいけません。

他の物を本製品内に入れないこと

お子さまのケガ、窒息などのおそれがあります。本製品内で毛布、ブランケットなどを使用したり、食べ物、ペット、鞄やおもちゃなどを入れたりしないでください。安全のため、お子さまが乗っていない場合でも、本書で指示するもの以外は、本製品に入れないようにしてください。



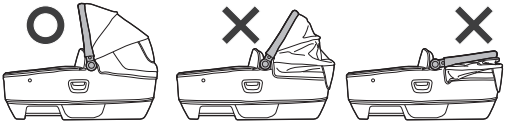
お子さまを乗せたまま高所に置かないこと

本製品が落下して、重大な事故につながるおそれがあります。テーブルの上や椅子の上、階段近く、自動車の屋根の上、買い物カートなど、転落すると危険な場所に、お子さまを乗せたまま本製品を置かないでください。たとえ、ハーネスで正しく固定していたとしても、重大な事故につながります。

⚠危険 以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る切迫した事態が生じることを示します。

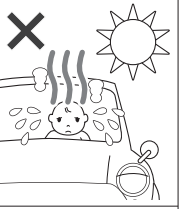
キャリーハンドルの状態を確認してから本製品を持ち上げること

お子さまを乗せた状態で、本製品単体を持ち運ぶ場合は、お子さまの身体を正しくハーネスで固定して、キャリーハンドルをキャリーポジションで固定した上で、慎重に持ち運んでください。



お子さまを車内に放置しないこと

いかなる場合でも、どれだけ短時間であっても、絶対にお子さまを自動車の中に放置してはいけません。気温に関わりなく、日差しにより自動車内の温度が高くなり、熱中症、脱水症状になるおそれがあります。また、日差しのない時でも、チャイルドシートから抜け出そうとしてケガをしたり、誤って自動車の操作をしたりするなどして、重大な事故につながるおそれがあります。



チャイルドシートを使用すること

多くの自動車事故が、短い距離、短い時間の移動時に発生しています。どれほど短い距離、どれほど短時間のドライブであろうとも、必ずチャイルドシートを常に正しく使用するとともに、慎重で安全な運転を心がけるようにしてください。

お子さまから目を離さないこと

本製品は、常に保護者の目が届く状態で使用してください。絶対に、お子さまを本製品に乗せたままその場を離れるなどして放置してはいけません。安全に配慮しつつ、お子さまの状態、様子には、常に注意を払ってください。

⚠**警告** 以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る可能性があります。

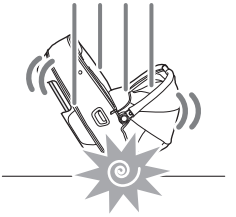
強い衝撃を受けた場合、損傷した場合、部品が欠落した場合は使用を中止すること

交通事故にあった、落下させた、車のドアで強く挟んだ、など一度でも強い衝撃を受けた場合は絶対に使用してはいけません。

特に、交通事故の場合は軽度なものであってもチャイルドシートには強い力がかかっているおそれがありますので、使用しないでください。

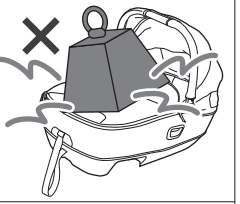
また、本製品の部品が欠落したり紛失したりした場合も使用してはいけません。目には見えない損傷や部品の欠落の影響によって本製品が安全に機能しなくなっている可能性があります。

このような場合は、修理ができず、保証の対象外となりますので、新しいチャイルドシートをご購入いただく必要があります。



本製品に過度の負担を掛けないこと

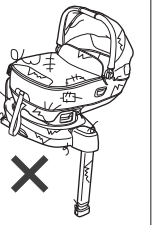
本製品（および ISOFIX ベースシート）が損傷して所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがありますので、本製品に重いものを載せたり、ドアや自動車の座席のリクライニングで強く挟むなどしたりしないでください。また、本製品が損傷した場合は使用を中止してください。



中古品や劣化した本製品を使用しないこと

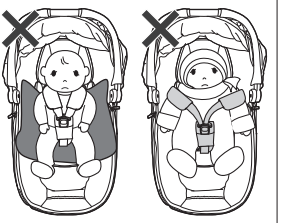
中古品や過去の使用履歴や保管状況、使用状況が不明なチャイルドシートは使用しないでください。

見た目では判断できない構造的損傷のある可能性もあります。また、再利用による事故を防ぐため使用しなくなった本製品は、「廃棄品」と明示し、シートカバーを破るなどして、再利用ができない状態にして廃棄するようお願いいたします。



⚠警告 以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る可能性があります。

不適切な着衣で使用しないこと

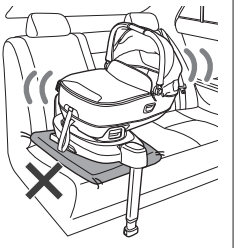


お子さまがサイズの大きすぎる服や、厚みのありすぎる服などを着用していると、本製品のハーネスで正しく固定できず、お子さまがチャイルドシートから落下したり、飛び出したりするおそれがあります。また、ケープ、毛布など衣服ではないものや、**おくるみなど、両足が出ない（股ベルトを両足で挟めない）構造の着衣**でチャイルドシートを使用しないでください。厚みのあるダウンジャケットなど厚着をしている場合には、お子さまの身体が確実にチャイルドシートに固定されるよう、ハーネスなどを正しく調節してください。

正しく調節できない場合は、お子さまの身体が正しくチャイルドシートに固定できるよう、着衣を調節してください。

また、衝突や急制動の際に、お子さまが滑りやすくなりますので、毛布や座布団などの敷物をお子さまの下にしかないでください。

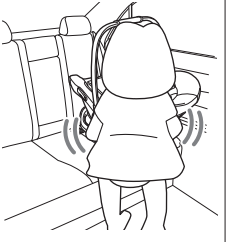
チャイルドシートの下にクッションや敷物などを敷かないこと



チャイルドシートと座席の間に、座布団やクッションなどの敷物を敷くと、チャイルドシートが所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがあります。

チャイルドシートを正しく取り付けた際に、自動車の座席にくぼみやキズが生じる可能性がありますが、あらかじめご了承ください。

走行前には、毎回チャイルドシートの取り付け状態を確認すること

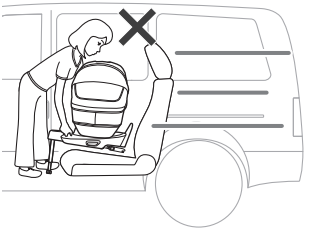


他の同乗者やお子さまが触れるなどして、必要な固定部位が解除されたりしているおそれがあります。走行前には、毎回チャイルドシートが正しい状態になっていることを確認してください。

⚠警告 以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る可能性があります。

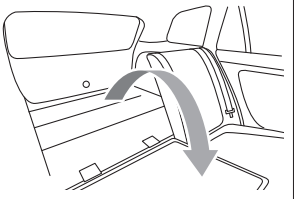
走行中は、チャイルドシートを操作しないこと

自動車の走行中は、本製品を操作してはいけません。取り付け状態の確認や、ハーネスの装着状態の確認でも、走行中には操作しないでください。走行中に異常を発見したり、取り付け状態や、お子さまの固定状態に不安が生じたりした際は、速やかに自動車を安全な場所に停めてから、確認や操作を行ってください。



可倒式座席の場合、確実に背もたれを固定すること

自動車の可倒式座席（トランクスペースを広く使えるよう、座席の背もたれを前に倒すことができる座席／トランクスルー）にチャイルドシートを取り付ける場合、背もたれを確実に立てて固定してください。背もたれが確実に固定されていないと、使用中に突然背もたれが倒れ、思わぬ事故につながるおそれがあります。



本製品を取り付けた後に、自動車の座席のリクライニング操作や座席の移動をした場合には状態を確認すること

本製品を自動車の座席に取り付けた後に、取り付けた自動車の座席のリクライニング操作や座席の位置を前後に移動させる操作をすると、固定の状態が変化する可能性があります。これらの操作をした後には、取り付け状態を確認してください。

特に、3点式シートベルトで固定している場合は、取り付けがゆるむおそれがありますので、必ずご確認ください。

指定外のカバー類やソフトパッド、クッション類を使用しないこと

本製品のカバー類や、ソフトパッド類、衝撃緩衝材も本製品の安全性能を構成する重要な部品です。本製品が安全に機能しなくなるおそれがありますので、本製品に付属または当社が指定するカバー類やソフトパッド、クッション類以外のものを使用してはいけません。

⚠警告 以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る可能性があります。

カバー類を取り外した状態で使用しないこと

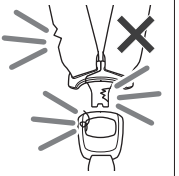
本製品では、お手入れのためにカバー類を取り外すことができます。カバー類は、本製品の安全機能を構成する重要な部品ですので、これらを取り外した状態で使用しないでください。

指定外のインファントインサート、ソフトパッド類を使用しないこと

本製品には、インファントインサートが付属しています。このインファントインサートは、安全基準を満たした部品ですので、指定外のソフトパッドやインサート類を使用したり、本製品付属のインファントインサートに加工をしたりしないでください。

バックル、ハーネスに異常がある場合は使用しないこと

本製品の使用中に、お子さまが飛び出したり、落下したりするおそれがあります。本製品のバックル、ハーネスに異常を感じた場合は、使用を中止してください。



ハーネス以外の方法でお子さまの身体を固定しないこと

お子さまの身体の固定は、ハーネスでよってのみ行うことができます。お子さまの首や身体に引っかかるなどして重大な事故につながるおそれがありますので、ひもや帯状のもの、布、梱包用ベルト、テープなどを使用してはいけません。
また、正しく固定した上に、これらのもので補強してもいけません。

目的外で本製品を使用しないこと

本製品は、本書で示す目的でのみ使用することができます。本来の目的以外で使用すると、本製品が落下や転倒をしたり、お子さまが落下したりするなどして、重大な事故につながるおそれがあります。

本製品を持ってベビーカーを持ち上げないこと

本製品をベビーカーに取り付けて使用する場合、キャリーハンドルを含め、本製品だけを持ってベビーカー全体を持ち上げてはいけません。ベビーカーを持ち上げる必要があるときは、ベビーカーのフレームの安定する部分をつかんで持ち上げるようにしてください。

⚠警告 以下に記載する内容を守らなければ、死亡または重傷に至る可能性があります。

ベビーカーに確実に取り付けて使用すること

本製品は、当社が指定するベビーカーのシートとして使用することができます。本製品が脱落し、重大な事故につながるおそれがありますので、本製品をベビーカーに取り付けて使用する場合には、ベビーカーの取扱説明書の指示に従い、正しく、確実に取り付けて使用してください。

また、本製品は、当社が指定するベビーカー以外には取り付けることができません。無理に取り付けようとすると、本製品が破損、落下するおそれがあります。

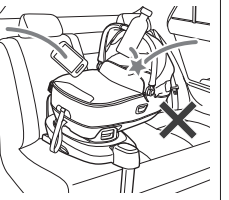
本製品を ISOFIX ベースシートに取り付けた状態で、お子さまを乗せたまま持ち上げないこと

お子さまが落下したり、本製品が落下したりするなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。たとえハーネスでお子さまの身体を正しく固定されていたとしても、本製品を ISOFIX ベースシートに取り付けた状態で、お子さまを乗せたまま持ち上げないでください。

⚠注意 以下に記載する内容を守らなければ、軽傷または中程度の傷害を負ったり、本製品またはその他の物品に損害をあたえる可能性があります。

車内にある動くものは固定しておくこと

急制動などの際に、チャイルドシートを使用しているお子さまのみならず、他の同乗者にあたるなどしてケガを負うおそれがありますので、自動車内にある動く物は適切に固定するようにしてください。



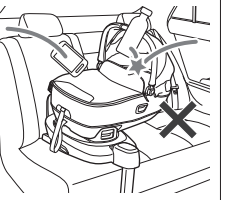
バックルは常に留めておくこと

バックル内にゴミなどの異物が入ると、正常に機能しなくなるおそれがあります。お子さまを乗せていない場合でも、ほこりやゴミが入らないように常にバックルを留めておくようにしてください。

⚠注意 以下に記載する内容を守らなければ、軽傷または中程度の傷害を負ったり、本製品またはその他の物品に損害をあたえる可能性があります。

車内にある動くものは固定しておくこと

急制動などの際に、チャイルドシートを使用しているお子さまのみならず、他の同乗者にあたるなどしてケガを負うおそれがありますので、自動車内にある動く物は適切に固定するようにしてください。



バックルは常に留めておくこと

バックル内にゴミなどの異物が入ると、正常に機能しなくなるおそれがあります。お子さまを乗せていない場合でも、ほこりやゴミが入らないように常にバックルを留めておくようにしてください。

自動車のドアや可動式シートの操作に干渉しないように取り付けること

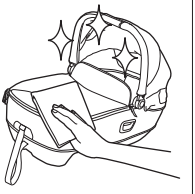
本製品は、自動車のドアや、可動式シートの操作に干渉しない座席に取り付けてください。本製品や自動車が破損したり、キズが付くおそれがあります。

お子さまの手足を挟まないようにすること

重大な事故につながるおそれがありますので、本製品を操作する際に、お子さまの手足に注意し、本製品と自動車の座席や ISOFIX ベースシート、ベビーカーとの間に手や足、指を挟まないよう注意してください。

適切な方法でお手入れすること

チャイルドシートが安全に機能しなくなるおそれがありますので、お手入れやメンテナンスの際に、稼働部、接合部に潤滑油を使用してはいけません。本製品のお手入れは、本取扱説明書の指示に従って行うようにしてください。



ISOFIX コネクターや ISOFIX 固定バー、シートタング、シートバックルを清潔に保つこと

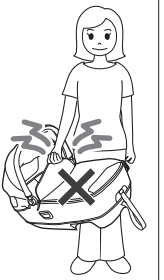
ISOFIX ベースシートの ISOFIX コネクター、ISOFIX 固定バー、シートタング、シートバックルに食べかすや、汚れ、ほこりなどが付着していると、本製品が安全に機能しなくなるおそれがあります。これらを常に清潔に保つようにして必要に応じてお手入れするようにしてください。

⚠注意 以下に記載する内容を守らなければ、軽傷または中程度の傷害を負ったり、本製品またはその他の物品に損害をあたえる可能性があります。

ハーネス、キャノピーなどの部分をつかんで本製品を持ち上げないこと

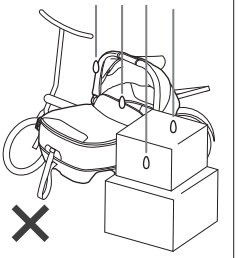
本製品を持ち上げる際に、ハーネス、キャノピー、インファントインサート、生地部分などをつかんで持ち上げないでください。本製品が破損し、落下するおそれがあります。

本製品を持つ場合、本製品単体の場合にはキャリーハンドルを持って、本製品を ISOFIX ベースシートに取り付けた状態の場合は、サポートレッグを手で支えながら ISOFIX ベースシート部分を持つようにしてください。



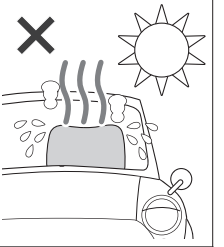
不適切な保管をしないこと

部品の劣化が早まったり、変質したりするなどして本製品が正常に機能しなくなるおそれがありますので、風雨にさらされる露天や直射日光のあたる場所、極端に暑くなる場所、湿気の多い場所、ホコリの多い場所などで保管しないでください。また、このような状態で長期間保管された本製品を使用してはいけません。



部品の過熱に注意すること

ヤケドを負うおそれがありますので、チャイルドシートの金属部品や樹脂部品が、日光により過度に加熱していないか確認してから、お子さまを乗せてください。また、本製品を操作する方も、温度を確認してから操作するようにしてください。野外に駐車する際には、直射日光を避けて、日陰に駐車したりチャイルドシートに覆いをしたりするなどして加熱を防ぐようにしてください。



ISOFIX ガイドに汚れがないか頻繁に確認すること

汚れ、埃、食べかすなどが ISOFIX ガイド内に侵入すると本製品の信頼性が低下するおそれがあります。ISOFIX ガイドは必要に応じて、取り外してお手入れしてください。

⚠注意 以下に記載する内容を守らなければ、軽傷または中程度の傷害を負ったり、本製品またはその他の物品に損害をあたえる可能性があります。

トランクでの保管に注意すること
本製品の破損につながるおそれがあります。本製品を自動車のトランクに入れて保管する場合、上に他の物を載せないように注意してください。また、トランク内は高温になりますので、長期間にわたるトランク内での本製品の保管は避けてください。

長期間使用しない場合は自動車の座席から取り外してください
本製品を長期間使用しない場合は、自動車の座席に取り付けたままにせず、取り外して車外の安全な場所で適切に保管してください。
同様に ISOFIX ベースシートを使用している場合は、ISOFIX ベースシートも取り外してください。

ご購入前、ご使用前にお使いの自動車の座席に正しく本製品を取り付けられるか、ご確認ください
正しく取り付けできないと、衝突や急制動の際に、本製品が所定の安全性能を発揮することができません。

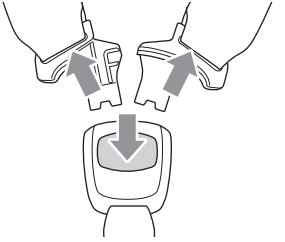
長時間連続して使用しないこと
お子さま、特に新生児期のお子さまを長時間にわたり同じ姿勢で固定すると、お子さまにストレス、疲労をあたえる可能性があります。より快適に使用していただくため、適宜、お子さまを本製品から降ろして、自由に動けるようにしてあげてください。
また、安全運転のためにもなりますので、チャイルドシートとして使用する場合には、最低でも１時間に１度は休憩をとるようにしてください。

ベビーベッドとして使用しないこと
本製品は、ベビーベッドではありません。保護者の方の監視のもとで使用するキャリーコットです。長時間の睡眠に使用すると、赤ちゃんの健康を害するおそれがあります。本製品は、長時間の睡眠には適しませんので、ベビーベッドとしては使用しないでください。

疑問点、ご不明な点は、販売店またはお客様サービスに問い合わせください
お手入れ、メンテナンスついて疑問がある場合や、部品の交換、補修については、本製品をお買い求めになった販売店または巻末に記載のお客様サービスにお問い合わせください。

緊急時の操作

交通事故などの緊急時には、あわてず本製品のバックルボタンを押し下げてハーネスを外し、速やかにお子さまを自動車外に脱出させてください。
そして直ちにお子さまの応急処置を行い、医師の診断を受けるようにしてください。
お子さまの脱出の際に、ハーネスや自動車のシートベルトにお子さまが絡まないように注意してください。バックルボタンが機能しない場合は、以下の方法でお子さまを脱出させてください。



バックルボタンが機能しない場合

- 本製品を ISOFIX ベースシートから取り外す
- ISOFIX ベースシートごと自動車の座席（ISOFIX 固定バー）から取り外す
- シートベルトカッターでハーネスを切断する

基本的な使いかた

ここでは、本製品の基本的な使いかたについて説明しています。実際に使用する際は、お子さまの体重や体格、月齢に合わせて調節してください。

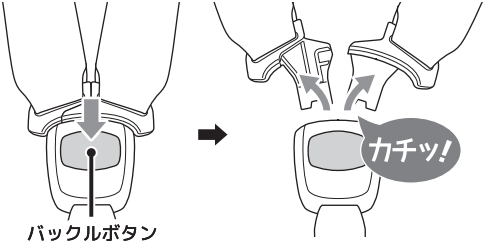
⚠危険 適切に使用すること。不適切な使用は、思わぬ事故につながります。本書に記載されているすべての事柄を理解して、本製品を正しく取り付け、お子さまの身長、体重、体格、月齢に応じて本書の指示に従い、適切に使用してください。

バックルの使いかた

バックルの外しかた

01

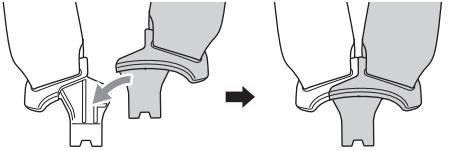
バックルを外すには、受けバックルを握ってバックルボタンを押し下げます。
「カチッ」と音がして、差込みタングが外れます。



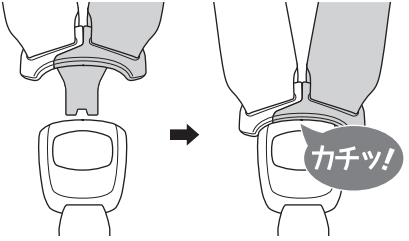
⚠注意 バックルの操作は固めです。バックルは、安全のため操作が固めになっています。お子さまの腹部を押さないように、受けバックルを手で握ってバックルボタンを操作してください。

バックルの留めかた

01
左の差込みタングと右の差込みタングを重ねます。ハーネスをねじらないようにしてください。



02
そのまま、差込みタングを受けバックルに差し込みます。「カチッ」と音がするまで差し込みます。



03
軽くハーネスを引いて、バックルがしっかりと留まっていることを確認してください。

ポイント　バックルの破損、汚損、ケガを防ぐため、お子さまが使用していないときや保管するときもバックルは常に留めておくようにします。

⚠危険　バックルは確実に留めて使用してください。バックルが正しく留まっていないと、本製品の使用中に急にバックルが外れ、お子さまが本製品から飛び出したり、落下したりするなどして、重大な事故につながるおそれがあります。バックルに異常がある場合は、ただちに本製品の使用を中止して、巻末の保証書に記載のお客様サービスまでご連絡ください。

⚠注意　バックルを清潔に保ってください。バックルの中に食べかすやゴミが入らないよう注意してください。お子さまを乗せて使用しない場合でも、常にバックルは留めておくようにしてください。

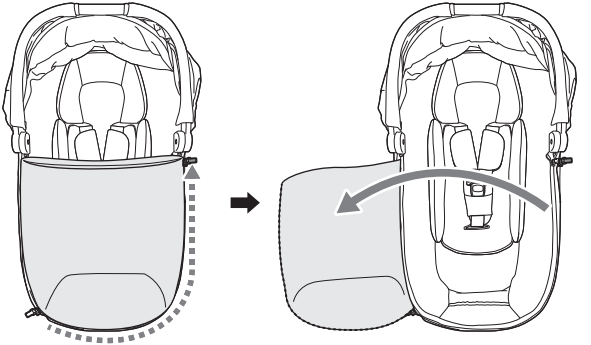
キャリーコットカバーの使いかた

キャリーコットカバーは、お子さまの身体に直接、風や日光があたらないようにするカバーです。

使いかた

01

キャリーコットカバーは、左右のファスナーで留められています。お子さまの乗せ降ろしや、各種の調節をする際には、片側を取り外して行ってください。
本製品を上からみた状態で、右側のファスナーの方が大きく開くようにできています。左側を外すこともできますが、より大きく開く右側のファスナーを開いての使用をお勧めします。



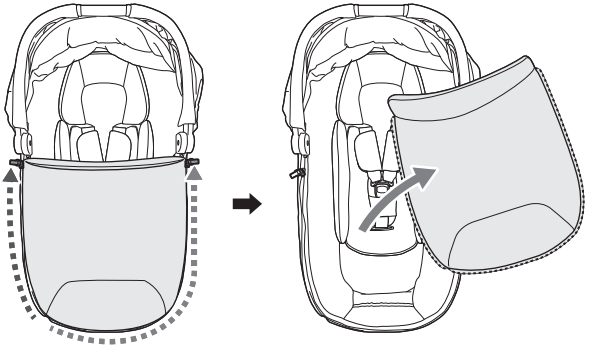
ポイント **上図は、右側のファスナーを開いた状態となります。左側のファスナーを使用する場合も操作方法は同様です。**

02

お子さまの乗せ降ろしや、各種の調整が終わったら、ファスナーを閉じてキャリーコットカバーを元に戻してください。

01

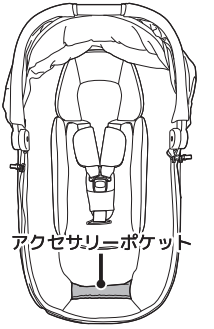
キャリーコットカバーは、左右のファスナーで留められています。キャリーコットカバーを取り外す場合は、左右両方のファスナーを開いて、取り外してください。
取り付けは、逆の手順で行ってください。



アクセサリーポケット

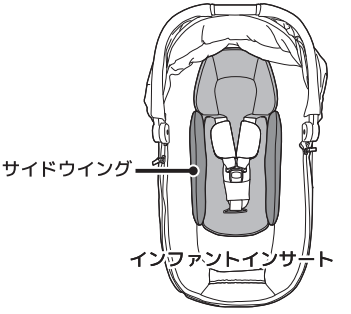
本製品の足元部には、耐荷重 0.45kg までの小物を入れておくことができるアクセサリーポケットが装備されています。

⚠注意 尖ったものなどのお子さま危害をあたえるおそれがあるものや、蓋がしっかりと閉まらない飲み物などは入れないようにしてください。



インファントインサート

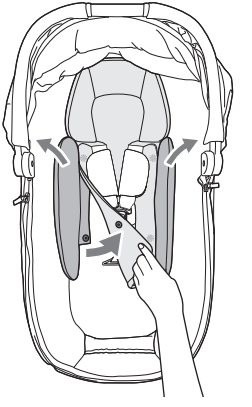
身長 60cm 程度まで、または、お子さまが窮屈な状態になるまでは、インファントインサートを取り付けての使用をお勧めします。
ご購入時、インファントインサートは取り付けられています。
お子さまが成長して、お子さまの肩が窮屈になった場合、サイドウイングを取り外して使用することができます。



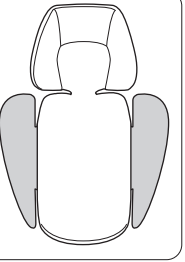
サイドウイング

01
あらかじめ、キャリーコットカバーを開いておきます。

02
サイドウイングを取り外すには、インファントインサートの背中部分の左右それぞれ 2 カ所で留められている①ホックボタンを外して、②サイドウイングを取り外します。
取り付けは逆の手順で行います。



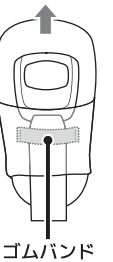
ポイント
サイドウイングには左右の向きがあります。右図を参照して左右を確認して取り付けてください。



取り外し、取り付け

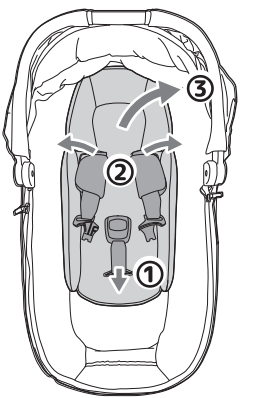
01
あらかじめ、キャリーコットカバーを開いておきます。

02
バックルを外して、股ベルトパッドを取り外します。
股ベルトは、股ベルトパッド内側のゴムバンドで留められています。股ベルトパッドを取り付ける際には、ゴムバンドを通して取り付けなおしてください。



⚠警告 股ベルトパッドは、安全のための重要な部品です。お手入れやインファントインサートの着脱のために取り外したら、必ず取り付けなおしてください。

03
①股ベルトを通し穴から抜いて、②左右の肩ベルトを隙間から外して、③インファントインサートを取り外します。
02 で取り外した、股ベルトパッドを取り付けなおしてください。



⚠警告 股ベルトパッドは、必ず取り付けなおしてください。上記操作で、肩ベルトパッドが外れてしまった場合は、肩ベルトパッドを必ず取り付けなおしてください。

04
取り付けは逆の手順で行います。
インファントインサート取り付け時も、股ベルトパッドが取り付けなおされていることを必ず確認してください。また、肩ベルトパッドが正しい状態になっていることも確認してください。

ハーネスの長さ調節

お子さまの体格や月齢、着衣の状態に応じてハーネスでお子さまの身体をしっかりと固定できるよう、ハーネスの長さを調節します。

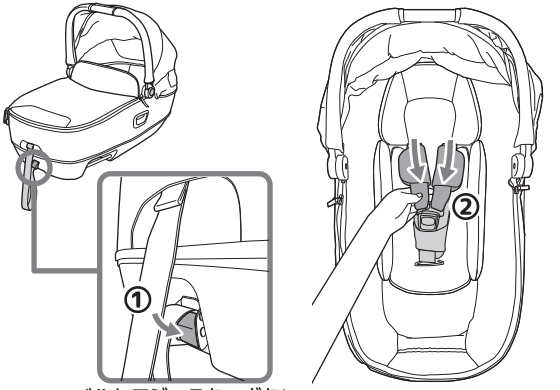
⚠危険 ハーネスの長さは、必ず適切に調節してください。ハーネスが締められすぎていたり、ゆるんでいたりすると、事故や衝撃の際に、お子さまが本製品から飛び出したり、ハーネスが首に絡まるなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。

⚠注意 ハーネスは必ず左右同じ長さに調節してください。左右でハーネスの長さが異なると、ハーネスが所定の安全性能を発揮できないおそれがあります。

ゆるめかた

01

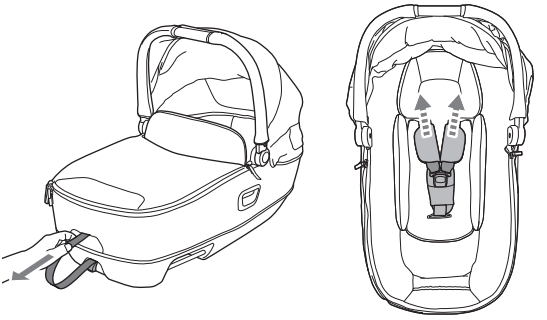
本製品の前端（足元側先端）の①ベルトアジャスターボタンを押しながら、②左右のハーネス（肩ベルト）を束ねて持って、ゆっくりと手前に引き出します。



ベルトアジャスターボタン

01

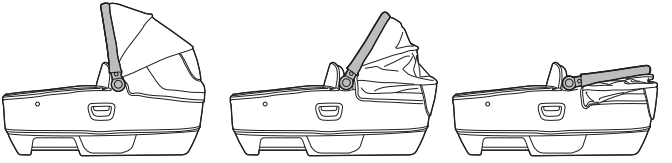
アジャスターベルトを手前に引くと、ハーネスが締まります。ゆっくり引いてください。



> ⚠**注意** お子さまを乗せた状態でハーネスを締める場合、アジャスターベルトはゆっくりと引いてください。勢いよく強くアジャスターベルトを引くと、お子さまに過剰な負担がかかるおそれがあります。

キャリーハンドル

キャリーハンドルは 3 つのポジションに切り替えできます。
最も立てたポジションがキャリーポジションです。



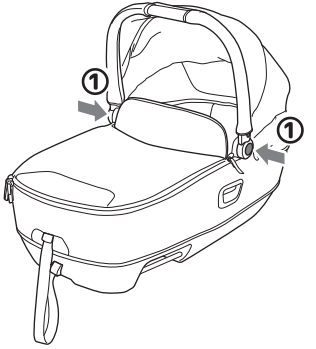
キャリーポジション

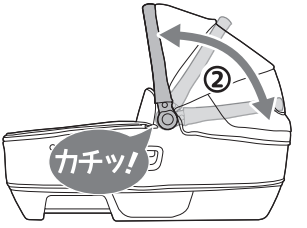
> ⚠**警告** 本製品を持ち上げる場合は、キャリーハンドルはキャリーポジションで固定してください。その他のポジションで本製品を持ち上げると、本製品が安定せずお子さまが落下したり、無理な姿勢になるなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。

01

キャリーハンドルの左右の根元にある、①ハンドルボタンを両方同時に押しながら、②キャリーハンドルを動かし、キャリーハンドルを立てた状態の任意のポジション（2 つのポジションのいずれか）まで動かすと、カチッと音がしてキャリーハンドルが固定されます。

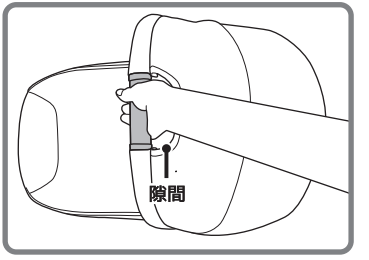
キャリーハンドルを最も寝かせた状態では、キャリーハンドルは固定されません。目的のポジション以外で固定されてしまった場合、もう一度ハンドルボタンを押して作業をやり直してください。





02

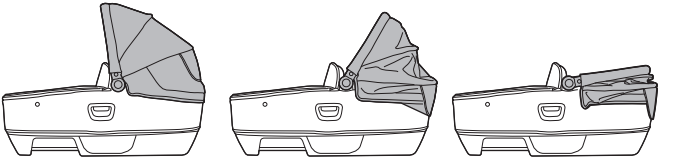
キャリーハンドルは、キャリーハンドルのグリップとキャノピーの隙間に手を通して、グリップを握るようにして持ちます。



キャノピー

01

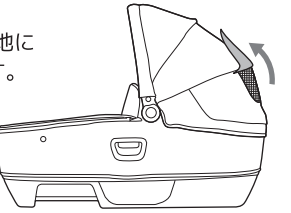
キャノピーは、キャリーハンドルと連動して開閉します。日光の状態に応じて、キャリーハンドルを操作して開閉してください。



参照　P41-43 >キャリーハンドル

02

キャノピー後部のカバーをめくるとメッシュ地になりますので、通気性を高めることができます。



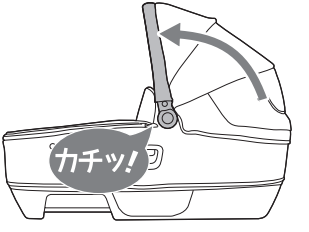
エクストラキャノピー（Dream drape™）

キャノピー先端部には、前方からの日光を遮るエクストラキャノピー (Dream drape™) が格納されています。

⚠注意 エクストラキャノピーの着脱のため、エクストラキャノピー先端部および本体先端部左右には、マグネット（磁石）が使用されています。一部の医療機器では影響を与えるおそれがありますので、ご注意ください。また、時計、磁気テープ、磁気カードなど磁気の影響を受けるおそれがあるものは近づけないでください。

01

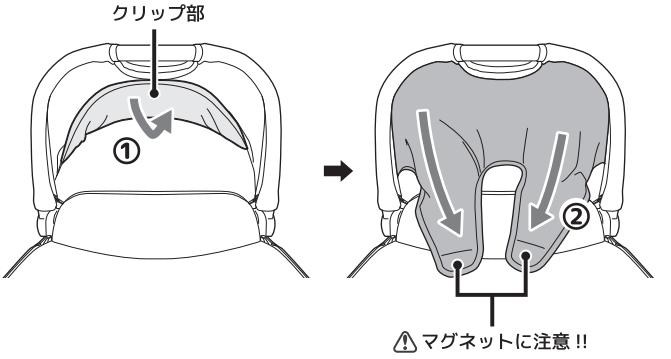
あらかじめ、キャリーハンドルを調節して、キャリーポジションにしておきます。キャノピーを最後まで開ききります。



ポイント エクストラキャノピーは、キャリーハンドルがキャリーポジションになっていないと使用できません。

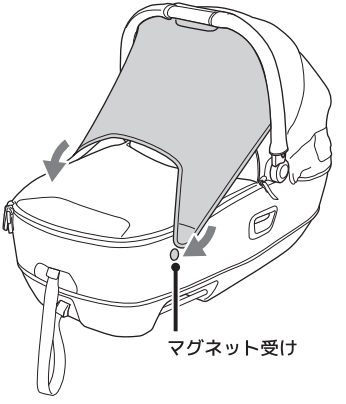
02

エクストラキャノピーは、キャノピーの内側で、クリップ部にたくしこまれています。エクストラキャノピーの先端部には、マグネットが内臓されています。お子さまにあたらないよう注意して、①クリップ部を奥に折りたたんで倒すようにして、②エクストラキャノピーを慎重に引き出してください。



03

エクストラキャノピーの左右先端に内臓されているマグネットを、シート部分左右のマグネット受けに留めます。左右とも同じようにしてください。
マグネット受けは、本体左右に〇印でマーキングされています

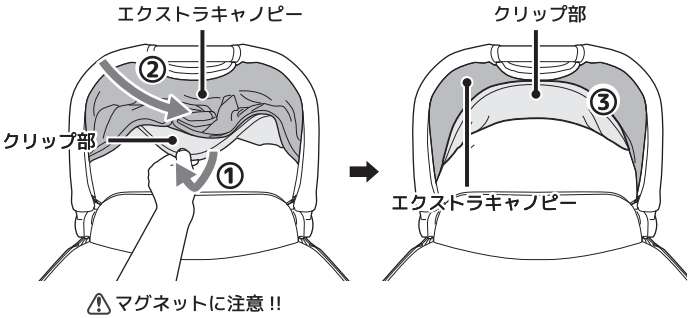


エクストラキャノピーのマグネットと、シート先端のマグネット受けは**しっかりと合わせて**ください。

⚠**注意** エクストラキャノピーを使用中は、**キャリーハンドルの角度を変えないでください。**マグネットが外れてお子さまにあたり、ケガをする可能性があります。

04

エクストラキャノピーを外すには、先端部の左右のマグネットを外して、①クリップ部を手前側に折って、その中に②エクストラキャノピーを収納してください。③クリップ部は手前側になっていると、エクストラキャノピーをはさんで格納することができます。



⚠注意 先端のマグネット部がお子さまにあたらないよう、エクストラキャノピーは確実にとクリップ部の中に収納してください。

ISOFIXベースシート（別売）による取り付け

本製品を「nuna BASE next」などの ISOFIX ベースシートに固定して、チャイルドシートとして使用する場合は、先に ISOFIX ベースシートを座席に固定した上に本製品を取り付け、固定して使用します。

⚠危険 **本製品が安全に機能しないので、対応外の ISOFIX ベースシートに取り付けて使用してはいけません。当社が「取り付け使用可能」と明示しない限り、他の ISOFIX ベースシートや 3 点式シートベルトで取り付けるベースシートを使用してはいけません。**
※ P6-4 に本製品に対応する ISOFIX ベースシートの一覧が記載されています。

本取扱説明書とあわせて ISOFIX ベースシートの取扱説明書を確認すること。

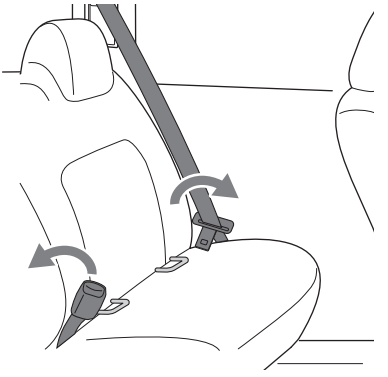
ここでは、ISOFIX ベースシートの例として「nuna BASE next」を使用する場合の操作方法を記載しております。「nuna BASE next」の使用方法にも触れていますが、ここでは、基本的な操作部分のみの記載となります。
また、ISOFIX ベースシートの種類によって、操作の内容および手順、部位名称が異なる部分がありますので、必ず、ISOFIX ベースシートの取扱説明書を確認してください。

⚠注意 **安全のため、ISOFIX ベースシートの取り付け、取り外しの作業中は、お子さまを近づけないようにしてください。**

nuna BASE next（例）の取り付け

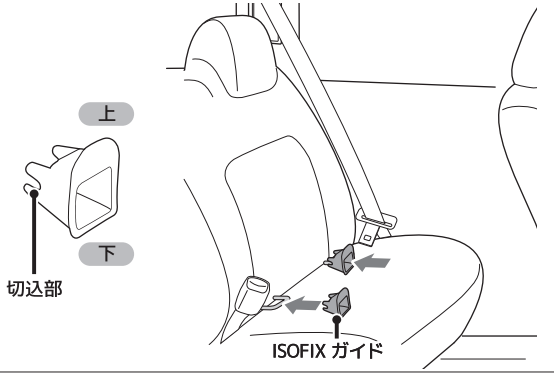
01

本製品を取り付ける座席のシートベルトは、留めずに巻き取るなどして邪魔にならないようにしておきます。シートタングやシートバックル、その他のものの上に「nuna BASE next」を乗せないようにしてください。



02

「nuna BASE next」に付属の ISOFIX ガイドを、座席の ISOFIX 固定バーに差し込みます。ISOFIX ガイドの切込部を ISOFIX 固定バーに差し込むようにして取り付けてください。



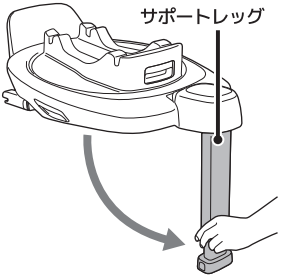
車種によっては、ISOFIX ガイドを差し込めない場合があります。その場合は、ISOFIX ガイドを差し込まずに本製品を取り付けることもできますが、ISOFIX 固定バーの周囲の座席の生地にキズがつく場合があります。あらかじめご了承ください。

ポイント

ISOFIX 固定バーは、座面と背もたれの間の奥にあります。背もたれを押し上げるか、座面を押し下げると、ISOFIX 固定バーが見えますので、その状態で ISOFIX ガイドを差し込んでください。また、車種によっては、ISOFIX 固定バーにカバーが掛けられている場合がありますので、自動車の取扱説明書をご確認ください。

03

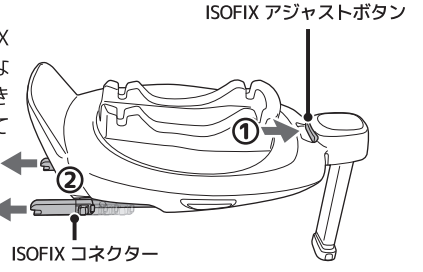
「nuna BASE next」のサポートレッグを最後まで開きます。



> ⚠注意 サポートレッグは開いた状態で完全には固定されていません。本体を持ち上げるとサポートレッグが閉じることがありますのでご注意ください。
> なお、サポートレッグは閉じた状態では固定されませんので、持ち上げる際はご注意ください。

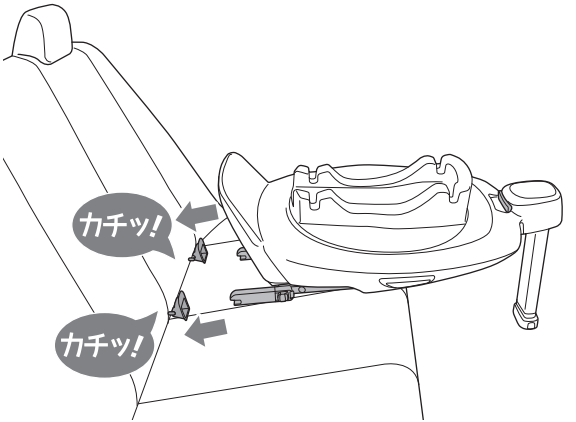
04

「nuna BASE next」の① ISOFIX アジャストボタンを押し込みながら② ISOFIX コネクターを引き出します。最後まで引き出してください。



05

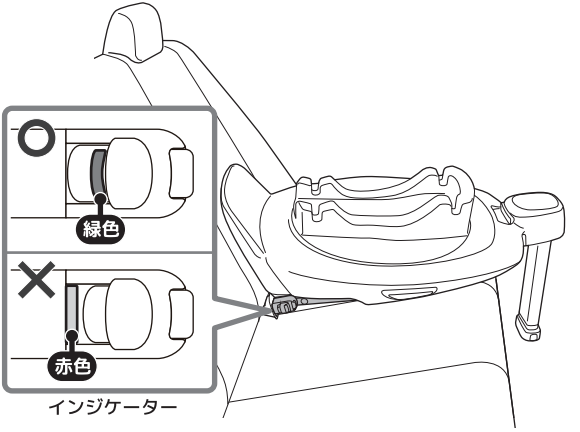
前後を確認して「nuna BASE next」を座面に置き、左右の ISOFIX コネクターを、それぞれ ISOFIX ガイドに差し込みます。
左右それぞれカチッと音がして座席の ISOFIX 固定バーに固定されるまでしっかりと差し込んでください。



⚠注意 あらかじめ nuna BASE next を自動車の座席に取り付けてから、本製品を nuna BASE next に取り付けます。本製品を nuna BASE next に取り付けた状態で、自動車の座席への取り付けは行わないでください。
nuna BASE next の取り外しの際も同様に、あらかじめ本製品を nuna BASE next から取り外してから、nuna BASE next から本製品を取り外してください。

06

下図を参照して「nuna BASE next」の ISOFIX コネクターのインジケーターを確認します。必ず、左右両方とも確認してください。
左右いずれか一方でも緑色になっていない（赤色のまま）場合は、もう一度操作をやりなおしてください。



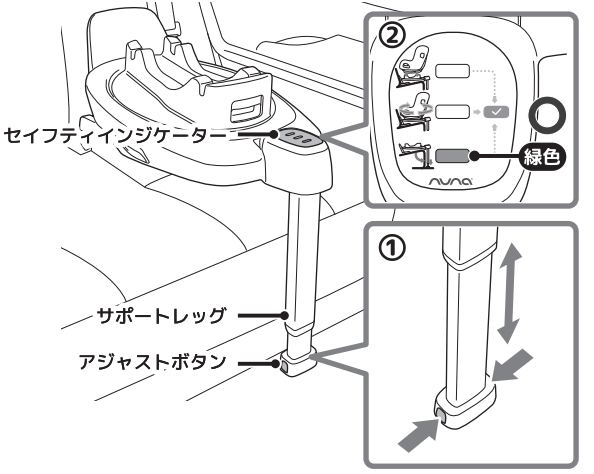
インジケーター

⚠危険 ISOFIX コネクターは確実に固定すること。ISOFIX コネクターが確実に ISOFIX 固定バーに取り付けられていないと、衝突や急制動の際に、チャイルドシートが自動車の座席から外れて思わぬ事故につながるおそれがあります。
左右の ISOFIX インジケーターのいずれか一方でも赤色の場合は正しく取り付けられていない状態ですので、両方の ISOFIX インジケーターが緑色になるよう取り付け直してください。

07

①アジャストボタンを左右からつまむようにして握り、サポートレッグの長さを調整します。サポートレッグの先端が、まっすぐ床面に接して、かつ、本製品の土台部先端（サポートレッグ側）が座席の座面から浮き上がらないようにします。

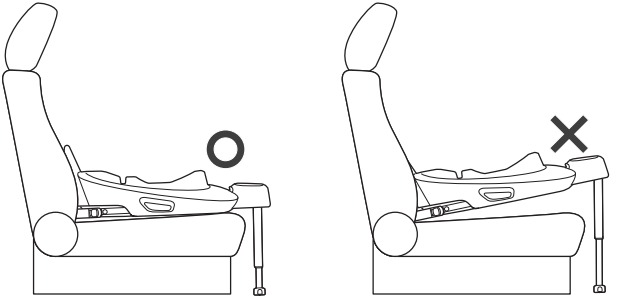
②セイフティインジケーターのサポートレッグ部が緑色になっていることを確認します。赤色の場合は、サポートレッグが正しく調整されていませんので、緑色になるまで調節しなおしてください。



サポートレッグが完全に床面に接地するとサポートレッグ部のインジケーターは緑色になります。赤色の場合は、サポートレッグが完全には接地していませんので、サポートレッグを調節して、インジケーターが緑色になるようにしてください。

⚠危険 サポートレッグの下や周囲に物を置かないでください。サポートレッグは、安全上、大変重要な部品です。サポートレッグは、自動車の床面の平面部に接地させますので､サポートレッグの下に物を置かないでください｡また､サポートレッグが正しく機能しなくなるおそれがありますので、サポートレッグの周囲、特にサポートレッグの前に物を置かないようにしてください。

⚠警告 「nuna BASE next」の本体を極端に座席の座面から浮かせないようにしてください。サポートレッグを調節する際には、「nuna BASE next」の底面が座面に、サポートレッグが床面に、それぞれ接している状態にします。
ただし、車種によってはサポートレッグを調節しても、「nuna BASE next」の底面にわずかな浮きが見られる場合がありますがご使用には支障ありません。



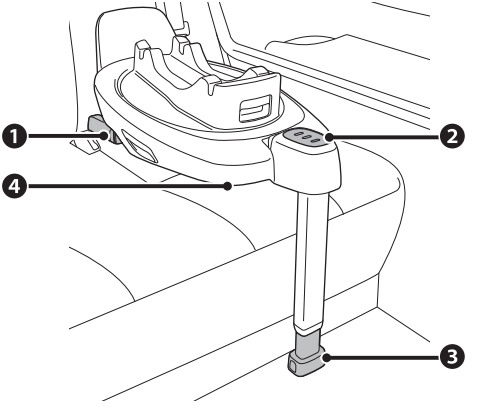
08

念のため、「nuna BASE next」を手前に引いて、ISOFIX コネクターがしっかりと ISOFIX 固定バーに固定されていることを確認してください。

⚠注意 長期に渡って使用しない場合は、「nuna BASE next」を自動車の座席に取り付けたままにしないでください。

09

「nuna BASE next」が正しい状態になっていることを確認します。
以下のチェックリストを確認してください。一つでも正しくない部分があれば、正しい状態になるよう操作しなおしてください。



チェックリスト

❶ 左右の ISOFIX コネクターが ISOFIX 固定バーに固定され、ISOFIX コネクターのインジケーターが左右とも緑色になっていること。
❷ セイフティインジケーターのサポートレッグ部分が緑色になっていること。
❸ サポートレッグが完全に開かれていて、サポートレッグの先端が床面に接していること。
サポートレッグの下、周辺に物が置かれていないこと。
❹ 本製品の底面が座席の座面に接していること（極端に浮いていないこと）。

⚠危険 本製品も、「nuna BASE next」も 3 点式シートベルトによる固定はできません。安全に機能しなくなるおそれがありますので、ISOFIX により正しく固定した上から、3 点式シートベルトなどで、さらに固定しようとしないでください。

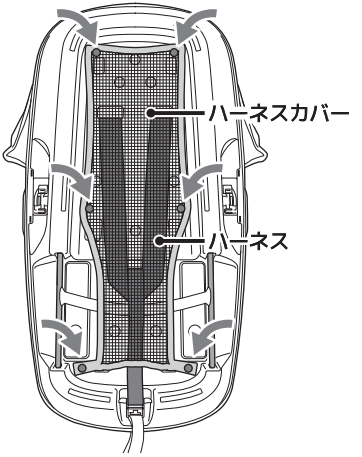
本製品の取り付け、取り外し（例）

本製品を「nuna BASE next」に取り付けます。
ISOFIX ベースシートが、自動車の座席に正しく固定されていることを確認してください。

⚠警告 「nuna BASE next」には、台座部を回転させる機構が搭載されていますが、**本製品を取り付けた場合は回転機構を使用しないでください。**
間違えて回転させてしまった場合は、そのまま使用せずに、「nuna BASE next」の取扱説明書を参照して、正常な状態に戻してください。

01

底面部分で、ハーネスが正しい状態（ねじれや引っかかりがない状態）で、かつハーネスカバーの**ホックボタン（6 カ所）が確実に留められていること**を確認してください。

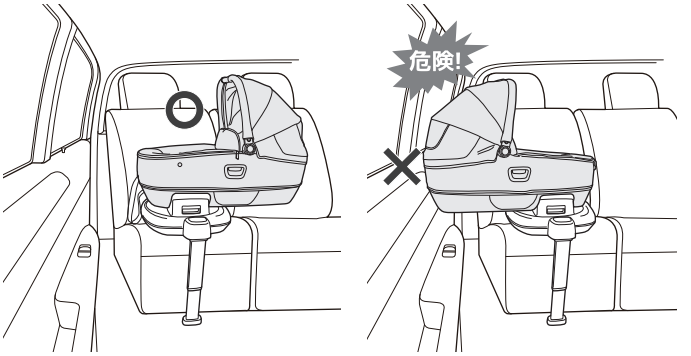


⚠危険 底面部のハーネスに、ISOFIX ベースシートの構造物が干渉すると、本製品が正常に機能せず、大変危険です。

ハーネスカバーが取り外されていたり、正しく取り付けられていないと、ハーネス部に異物が引っかかるなどして、ハーネスが突然強く締め付けられて思わぬ事故につながるおそれがあります。

02

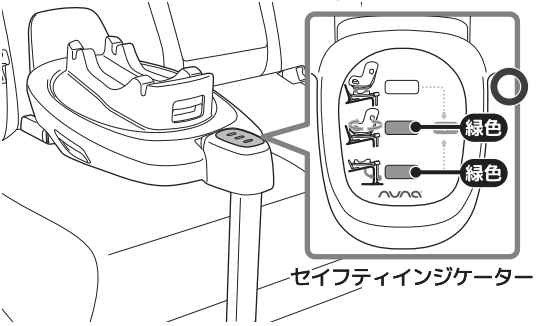
本製品を取り付ける座席を確認します。本製品は、左右いずれかの座席で、自動車のドア側に足を向けてのみ取り付けることができます。



⚠危険 大変危険ですので、お子さまの頭をドア側にしては絶対に使用しないでください。

03

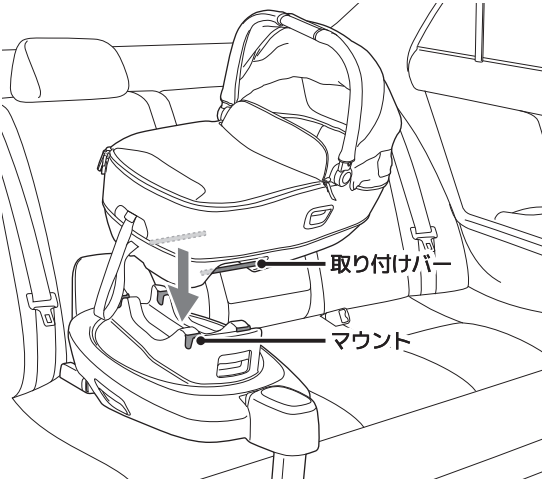
「nuna BASE next」のセイフティインジケーターのサポートレッグ部と回転ロック部が両方とも緑色になっていることを確認してください。



セイフティインジケーターのサポートレッグ部のインジケーターが赤色の場合は、「nuna BASE next」の取扱説明書を参照して、サポートレッグを調節して緑色になるようにしてください。

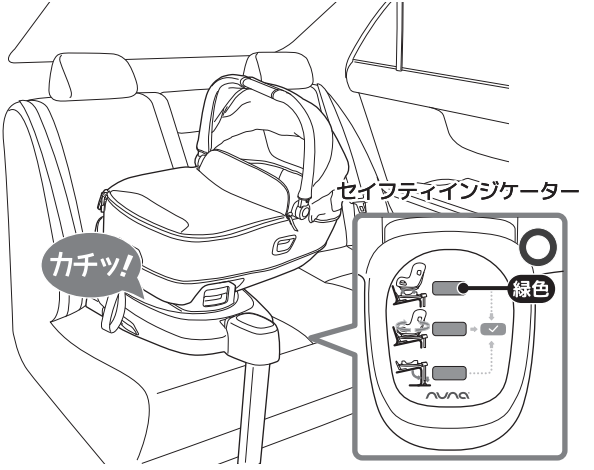
04

本製品の足元側を自動車のドア側にして、ISOFIX ベースシートのマウントの位置に本製品の底面の左右にある取り付けバー（金属棒）位置を合わせて下ろします。



05

そのままに押し込み、カチっと音がして本製品が、ISOFIX ベースシートにしっかりと固定されたことを確認します。
セイフティインジケーターのシート類の固定部が緑色になっていることを確認してください。赤色になっている場合は、取り付けなおしてください。

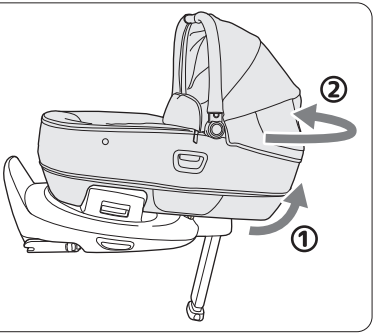


06

「nuna BASE next」の回転機構は使用しないでください。無理に回転させようとすると、本製品の足元部がセイフティインジケーターに乗り上げるおそれがあります。

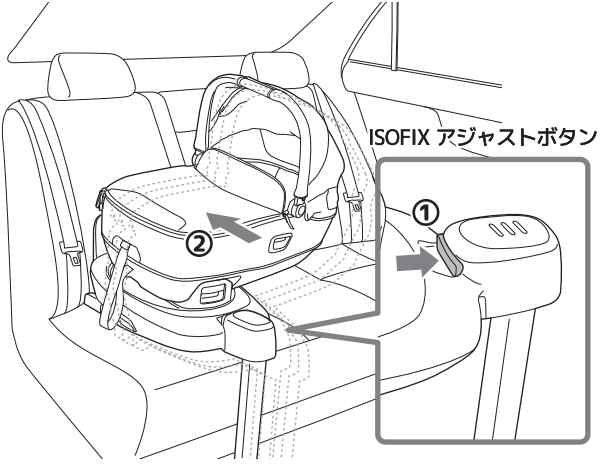
ポイント

誤って台座が回転して「nuna BASE next」のセイフティインジケーターに乗り上げてしまった場合は、無理に戻そうとせずにリリースレバーを操作して本製品を取り外すか、本製品の頭部を少し持ち上げながら、②戻す方向に回転させて、台座を正面にして固定してください。



07

①「nuna BASE next」の ISOFIX アジャストボタンを押し込んで、②本製品を背もたれ側に押し付けます。

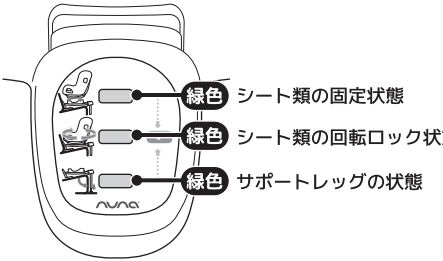


ポイント

背もたれ側に押し付けすぎると、座席によってはサポートレッグが過剰に座席に干渉する場合があります。サポートレッグが過剰に干渉しない範囲で押し付けるようにしてください。
押し付けすぎた場合は、ISOFIX ベースシートの ISOFIX アジャストボタンを操作して、手前に戻してください。

08

押し込む操作により、状態が変わる場合がありますので、最後に、もう一度 ISOFIX ベースのセイフティインジケーターがすべて緑色になっていることを確認してください。赤色の部分があればもう一度取り付けなおししてください。
下図は、「nuna BASE next」の例です。



セイフティインジケーター

⚠危険

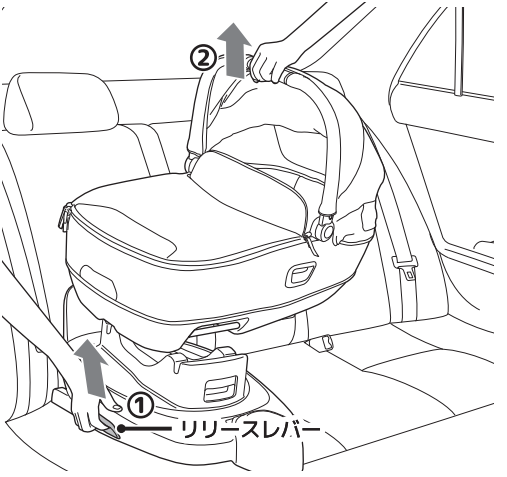
インジケーターがすべて緑色になっていることを必ず確認してください。「nuna BASE next」の場合、座席への取り付けに関わるインジケーターは、ISOFIX コネクター部（左右 2 ヵ所）および、セイフティインジケーター（3 ヵ所）の合計 5 ヵ所です。

ポイント

インジケーターの形状、表示方法、位置は ISOFIX ベースシートによって異なります。ISOFIX ベースシートの取扱説明書をご確認ください。

09

本製品を取り外すには、「nuna BASE next」の回転ロックがロックされている事を確認し、リリースレバーを握りながら固定を解除し、本製品をゆっくりと持ち上げて取り外します。
お子さまを乗せた状態で、取り外す場合は、お子さまの様子を見て、慎重に操作してください。
取り外した本製品を車外に出します。



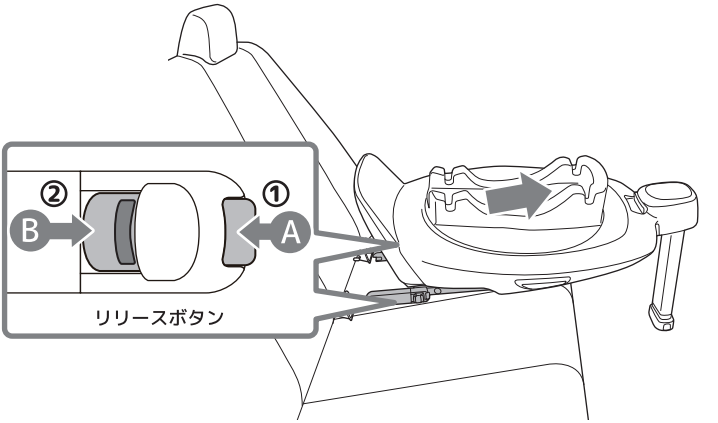
ポイント
「nuna BASE next」のリリースレバーは左右にあります。いずれか一方を操作すればシート類を取り外すことができます。リリースレバーはISOFIX ベースシートによって位置、形状、操作方法が異なります。ISOFIX ベースシートの取扱説明書を確認してください。

nuna BASE next（例）の取り外し

「nuna BASE next」を自動車の座席から取り外す場合は、あらかじめ本製品を取り外しておいてください。
ISOFIX ベースシートにより、操作、部位名称が異なる場合がありますので、本書とあわせて ISOFIX ベースシートの取扱説明書を確認してください。

01

「nuna BASE next」の ISOFIX コネクターはダブルロック構造になっています。
<u>左右の ISOFIX コネクターは同時に操作してください。</u>
下図のように① A のリリースボタンを押しながら、② B のリリースボタンを押して ISOFIX コネクターのロックを解除して、「nuna BASE next」を手前に引き出して ISOFIX 固定バーから抜きます。



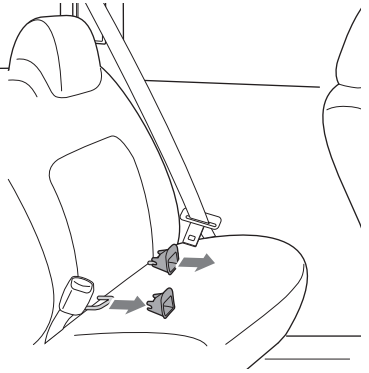
ポイント

ISOFIX コネクターを左右同時に操作しながら、本製品を手前に引いて取り外します。本製品を手前に引かないと、ISOFIX コネクターが再度ロックされてしまいます。

作業スペースが狭くて ISOFIX コネクターの操作をしにくい場合は、ISOFIX アジャストボタンを使って、「nuna BASE next」を少し前方に引き出すと作業がしやすくなります。

02

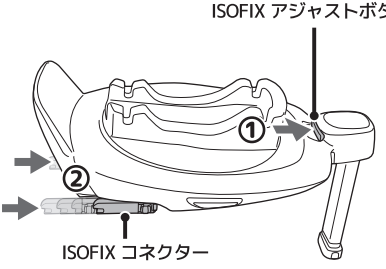
ISOFIX ガイドを取り外します。
ISOFIX ガイドはなくさないよう、大切に保管してください。



⚠注意 ISOFIX ガイドは取り付けたままにしないでください。ISOFIX ガイドが紛失、破損したり、同乗者がケガをするおそれがあります。ISOFIX ガイドは、必ず取り外した上、お子さまの手の届かない場所で、なくさないよう大切に保管してください。

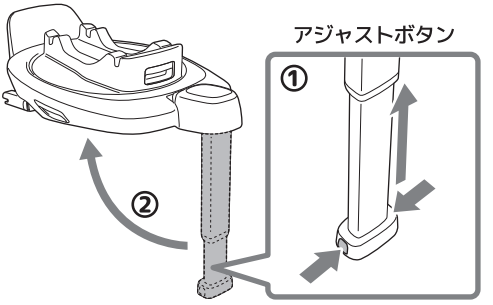
03

① ISOFIX コネクターレバーを引いて、② ISOFIX コネクターを本体に収納します。



04

①アジャストボタンを操作して、サポートレッグを最も短い状態にして、②サポートレッグを本体側に折りたたみます。
本製品を自動車から出します。



⚠警告 本製品、ISOFIX ベースシートとも、座席から取り外したら必ず車外に出しておいてください。これらを正しく固定せず、そのまま車内に置いておくと、衝突や急制動の際に移動し、運転操作の邪魔になったり、他の同乗者にあたるなどして、重大な事故につながるおそれがあります。

⚠注意 ISOFIX ベースシートのサポートレッグは閉じた状態で完全には固定されませんので、サポートレッグを下から支えるようにして本製品を持ち、車外に取り出します。サポートレッグが突然開いてケガをするおそれがあります。持ち運ぶ際には、片手をサポートレッグに添えて持ち運ぶようにしてください。

お子さまの乗せかた

お子さまの乗せ降ろしは、平らで安定した場所に本製品を置いて行ってください。

01

キャリーコットカバーを開いておきます。

参照　P36 ＞キャリーコットカバーの使いかた＞使いかた＞ 01-02

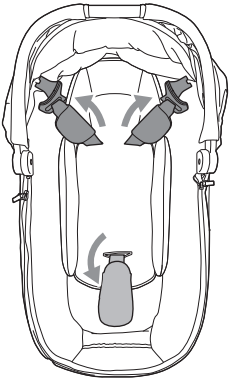
02

ハーネスをゆるめておきます。

参照　P40 ＞ハーネスの長さ調節＞ 01

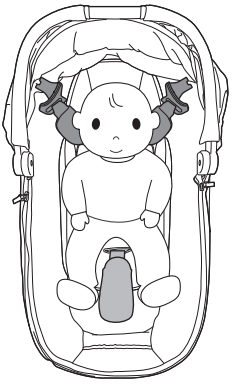
03

バックルを外して、ハーネス、股ベルト（受けバックル）をそれぞれ外側に開いておきます。



04

お子様の、肩、股の位置をハーネス、股ベルトにあわせて、本製品に寝かせるようにしてゆっくりと置きます。

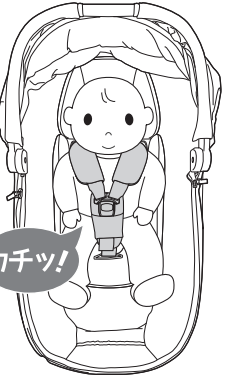


⚠警告 肩ベルトパッド、股ベルトパッドを取り外した状態では、絶対に使用しないでください。衝突や急制動の際にお子さまが適切に保護されず思わぬ事故につながるおそれがあります。

05

ハーネスが十分にゆるんでいることを確認します。

ハーネス、股ベルトににねじれがないことを確認して、ハーネスをお子さまの肩の部分に通し、肩ベルトパッドがお子さまの肩の部分にあたるようにして、バックルをカチッと音がするようにしっかりと留めます。



ポイント ハーネスがきつい場合は、そのままバックルを留めず、さらにハーネスをゆるめてください。

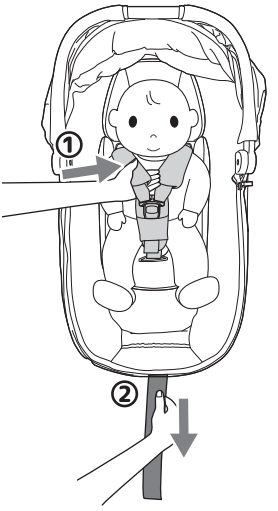
参照 P40 >ハーネスの長さ調節> 01

⚠警告 ハーネスをねじらないように注意してください。ハーネスにねじれがあると、本製品が所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがあります。バックルを留める際には、ハーネス、股ベルトにねじれがないことを確認してください。

ハーネス（肩ベルトパッド）がお子さまの肩の部分を通っていないと、お子さまが落下したり、衝突や急制動の際にお子さまが飛び出したりするおそれがあります。

06

ハーネスとお子さまの間に、①片手の掌を差し込んで、②別の手でアジャスターベルトを<u>ゆっくりと引いて</u>、締めつけます。
差し込んだ掌がハーネスとお子さまの身体の間に挟まれるまで締め付けるようにします。



⚠危険 ハーネスが強く締まりすぎるおそれがありますので、アジャスターベルトを勢いよく引っ張らないでください。強くハーネスが締まるほどお子さまの保護は強くなりますが、強く締めすぎるとお子さまが苦しくなってしまいます。逆に、締めつけがゆるすぎると、使用中にお子さまが本製品から落下したり、衝撃を受けた際にお子さまが飛び出したりするおそれがあります。必ず、適切な強さで締め付けるようにしてください。

ポイント 締め付けすぎた場合は、ベルトアジャスターを使って、ハーネスをゆるめてから締めなおしてください。

参照　P40-41 >ハーネスの長さ調節

06

お子さまを降ろすには、バックルを外し、ゆっくりと降ろしてください。

その他の使いかた

本製品は、チャイルドシートとして使用する他、以下の用途で使用することができます。
いずれの使用方法でも、お子さまの乗せかたや、使用するにあたっての注意事項はチャイルドシートとして使用する場合と同様です。お子さまの身体は正しく調節されたハーネスでしっかりと固定してください。

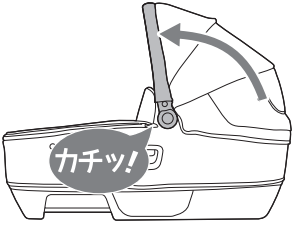
キャリーコット
キャリーハンドルを、キャリーポジションにして使用します。

ベビーカー用のシート
当社が指定するベビーカーのシートとして使用することができます。

キャリーコットとして使用する

01
キャリーハンドルをキャリーポジションに切り替えておきます。

参照　P41-43 >キャリーハンドル

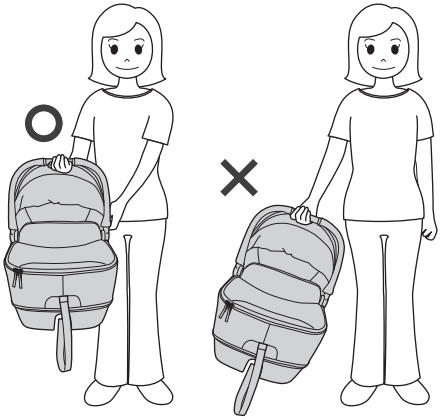


02
各部を適切に調節して、お子さまを正しく本製品に乗せ、身体をしっかりとハーネスで固定しておきます。

⚠警告 キャリーハンドルがキャリーポジションでしっかりと固定されていることを確認してください。他のポジションでは、持ち上げた際に本製品が安定せず危険です。お子さまがハーネスを正しく装着していることを確認してください。

03

地面に対して水平になるように注意しながら、キャリーハンドルを片手でしっかりと握って持ちます。ゆっくりと持ち上げるようにしてください。
使用中は、地面に対して水平に保つようにしてください。
両手で持つこともできますが、この場合、本体を地面に対して水平に保つことが難しくなりますので、より注意するようにしてください。



お子さまが落下したり、ケガをするおそれがありますので、絶対に大きく振ったり揺すったりしないでください。

⚠警告

本製品が落下するなどして重大な事故につながるおそれがあります。高所、不安定な場所、危険のある場所に置かないでください。車の屋根の上に置く、ショッピングカートに乗せる、テーブルや椅子の上に置くなどしてはいけません。

⚠注意	本製品を持ち運ぶ際には、水平に保つようにして使用してください。 狭い通路や、急な曲がり角、階段や段差のある場所、家具調度品のある室内では、他のものや構造物に接触しないよう慎重に取り扱ってください。 本製品を持って走らないでください。過剰な振動が加わると、お子さまに悪影響をおよぼすおそれがあり、最悪の場合にはお子さまが落下するおそれがあります。

03

地面に置くときは、平らで安定した場所で安全を確かめてから、優しく置いてください。

ベビーカー用のシートとして使用する

本製品は、当社が指定するベビーカーに取り付けて、ベビーカー用のシートとして使用することができます。

⚠警告	当社が「取り付け使用可能」と明示しない限り、他のベビーカーに取り付けて使用してはいけません。対応外のベビーカーに取り付けると本製品が落下して思わぬ事故につながるおそれがあります。 当社のベビーカーでもすべて対応するとは限りませんので、あらかじめご確認ください。 ベビーカーに本製品を取り付けても、ベビーカーの定員数は変わりません。 ベビーカーを正しく使用してください。本書とあわせて、必ずベビーカーの取扱説明書をご確認ください。

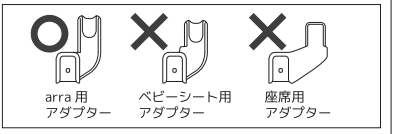
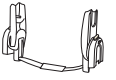
当社が指定するベビーカーは以下の通りです。
本製品は、以下のベビーカーに取り付けて使用することができます。

- nuna demi grow（デミ グロウ）
- nuna mixx next（ミックス ネクスト）
- nuna triv（トリヴ）

本書とあわせて、それぞれのベビーカーの取扱説明書を必ずご確認ください。

01

本製品を取り付けるためには、取り付け用のアダプターが必要になります。アダプターはそれぞれのベビーカーに付属していますので、あらかじめご準備ください。

ベビーカー	本製品の取り付けのために必要な付属品
nuna demi grow （デミ グロウ） 	 arra 用アダプター（× 2） 
nuna mixx next （ミックス ネクスト） 	 アダプター （ベビーシート用）（× 2 ）
nuna triv （トリヴ） 	 アダプター

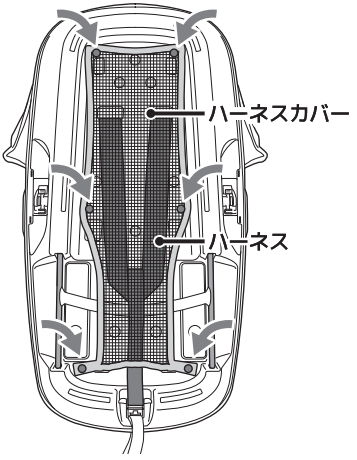
ポイント

demi grow には、3 種類のアダプターが付属しています。
本製品の取り付けには arra 用のアダプターを使用してください。
arra 用のアダプターには「For arra and arra next」と記載されたステッカーが貼られています。

02

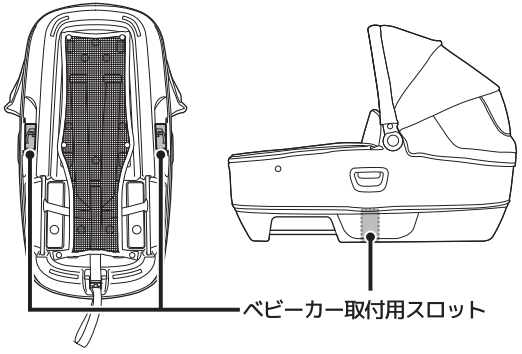
本製品の底面裏面部分のハーネスカバーの６カ所のホックボタンが確実に留められていることを確認してください。

> ⚠警告 ハーネスがベビーカーの機構部にからむなどすると、ハーネスが強く締め付けられて思わぬ事故につながるおそれがあります。６カ所のホックボタンがすべて正しく留まっていることを必ず確認してください。



03

本製品底面の、ベビーカー取付用スロットの位置をあらかじめご確認ください。
いずれのベビーカーの車体に取り付ける場合も、ベビーカーに取り付けたアダプターに、本製品のベビーカー取付用スロットを差し込んで取り付けます。



⚠警告 ベビーカーを正しく使用してください。本書とあわせて、必ずベビーカーの取扱説明書をご確認ください。

01

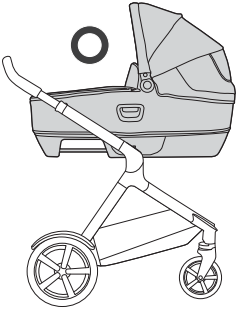
平らで安定した場所で安全を確かめてから操作してください。
あらかじめ、demi grow の後輪ストッパーをかけておきます。

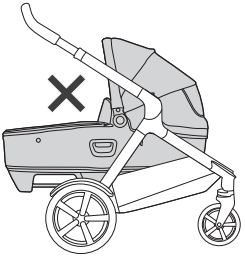
ポイント **demi grow の前輪ストッパーは、前輪を直進方向で固定させるための機能です。ベビーカーを停止状態にさせるため、後輪ストッパーをロック（かけて）ください。**

⚠注意 **後輪ストッパーをかけずに本製品の取り付け、取り外しを行わないでください。ベビーカーが突然動いて思わぬ事故につながるおそれがあります。**

● demi grow の取り付け位置に関して

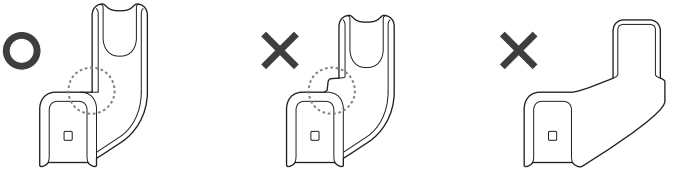
demi grow は、ベビーカーの上段（上側）と下段（下側）に座席およびシート類を取り付けて、最大 2 名のお子さまを乗せることができるベビーカーです。
本製品は、demi grow の上段（上側）に取り付けて使用します。





●アダプターに関して

demi grow には、「arra 用アダプター」「ベビーシート用アダプター」「座席用アダプター」が付属しています。本製品の取り付けには「arra 用アダプター」を使用します。他のアダプターは使用できませんので、ご注意ください。



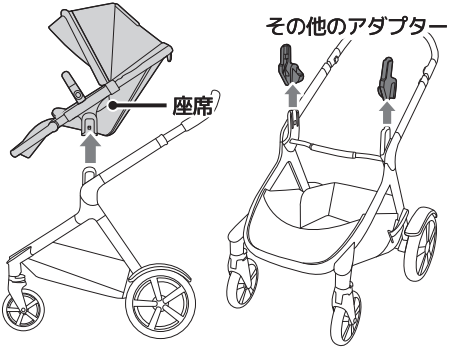
arra 用アダプター　ベビーシート用アダプター　座席用アダプター

⚠警告 必ず、「arra 用アダプター」をご使用ください。その他のアダプターでは本製品が正しく固定できず、本製品が落下するおそれがあります。arra 用のアダプターには「For arra and arra next」と記載されたステッカーが貼られています。特に、「ベビーシート用アダプター」と形状が似ているのでご注意ください。「arra 用アダプター」と「ベビーシート用アダプター」は、上図の◌で指示している部位の形状が異なります。

●本製品の取り付け・取り外し

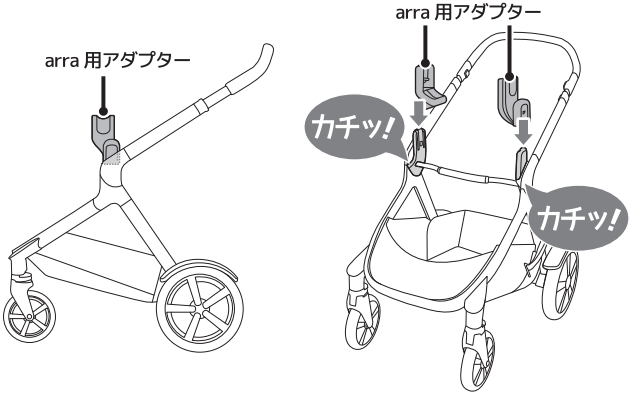
01

demi grow の座席をあらかじめ取り外しておきます。また、上段（上側）のシート類取り付け部に、その他のアダプターが取り付けられている場合は、取り外してください。
これらの取り外しかたは demi grow の取扱説明書を参照してその指示に従ってください。

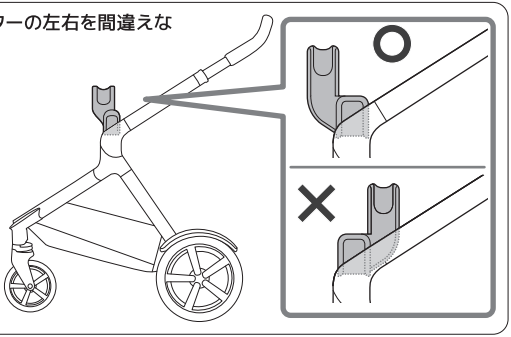


02

demi grow の左右のブラケットに、arra 用アダプターを左右を確認して取り付けます。arra 用アダプターの左右は、下図を参照してください。

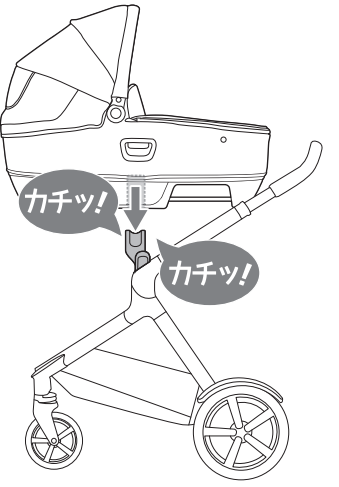


⚠注意 arra 用アダプターの左右を間違えないでください。



03

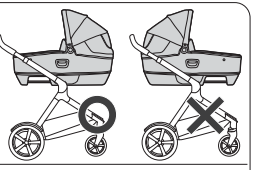
ベビーカーのハンドル側を本製品の足元側にして、左右のベビーカー取付用スロットを、demi grow の arra 用アダプターにカチッと音がするまで差し込みます。
左右ともカチッと音がして本製品が確実に固定されていることを確認してください。



⚠注意 本製品を取り付けた場合、ベビーカーをそのまま折りたたむことはできません。本製品を取り外して、車体のみの状態にして折りたたみます。

⚠警告

本製品はベビーカーのハンドル側に足元側を向けて取り付けます。ベビーカーの進行方向に本製品の足元側を向けて取り付けしないでください。

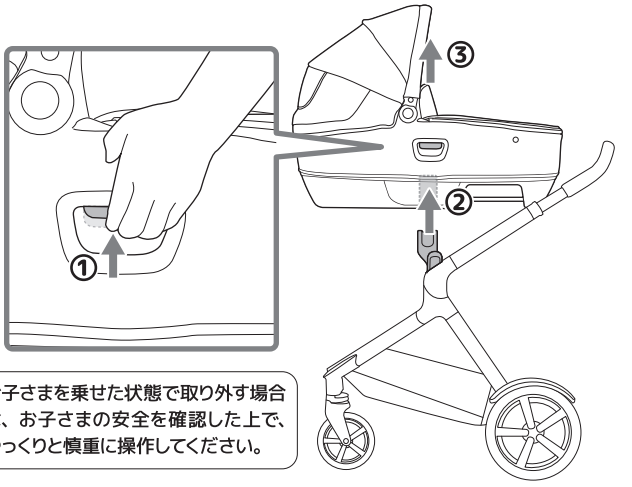


本製品がしっかりと固定されていることを確認してください。正しく固定されていないと、本製品が落下するなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。

お子さまを乗せた状態で取り付ける場合は、お子さまが本製品のハーネスを正しく装着していること確認して、ゆっくりと慎重に操作してください。

04

取り外す場合も、取り付け時同様に平らで安定した場所で安全を確かめてから操作してください。
あらかじめ、demi grow の後輪ストッパーをかけておきます。
お子さまを乗せている場合は、お子さまが本製品のハーネスを正しく装着していることを確認してください。
本製品側面の①ベビーカーリリースボタンを左右とも引き上げて本製品の固定を解除しながら、②本製品を水平を保ったままゆっくりと引き上げて、③取り外します。



⚠警告 お子さまを乗せた状態で取り外す場合は、お子さまの安全を確認した上で、ゆっくりと慎重に操作してください。

05

必要に応じて、demi grow の arra 用アダプターを取り外します。

●下段（下側）に座席を取り付ける

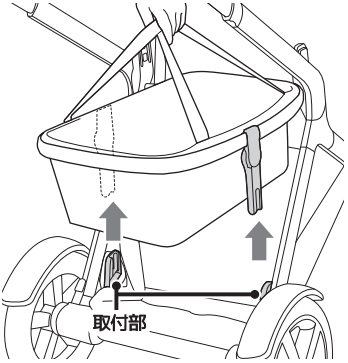
demi grow に本製品を取り付けた場合、下段（下側）に demi grow の座席を取り付けることができます。
下段（下側）に、demi grow の座席を取り付けてから、本製品を上段（上側）に取り付けます。

⚠警告 当社が使用可能とする組み合わせ以外の方法でシート類を demi grow に取り付けないでください。

落下、転倒などのおそれがあります。お子さま乗せた状態で demi grow の座席の取り付け、取り外しを行わないでください。

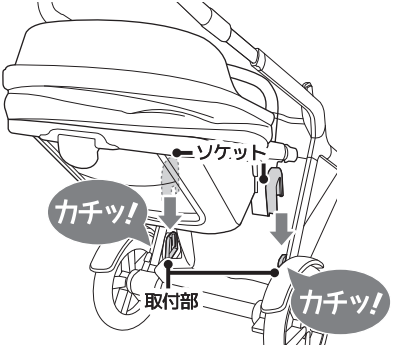
01

平らで安定した場所で安全を確かめてから操作してください。
demi grow の下段（下側）左右の取付部に、アダプター類や、バスケットが取り付けされている場合はあらかじめ取り外しておいてください。
これらの取り外しかたは demi grow の取扱説明書を参照してその指示に従ってください。



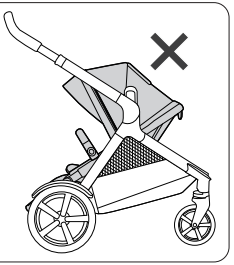
02

demi grow の座席を下段（下側）に取り付けます。座席は進行方向に対して前向きにして取り付けます。
左右の取付部に demi grow の座席のソケットの位置を合わせて取り付けます。
カチッと音がしてしっかりと座席が固定された事を確認してください。



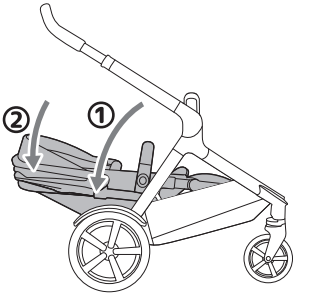
⚠注意

**demi grow の座席は、下段（下側）で、進行方向に対して前向きに取り付けます。
対面状態（ベビーカーの進行方向に対して後ろ向き）では取り付けないでください。**



03

demi grow の座席の①リクライニングを最も倒した状態にして、②ホロを開いておきます。



⚠注意

上段（上側）に取り付ける本製品が干渉して、demi grow の座席が破損したり、正しく本製品が固定できなくなったりするおそれがありますので、本製品を取り付ける前に、demi grow の座席のリクライニングを倒し、ホロを開いておいてください。

04

本製品を上段（上側）に取り付けます。

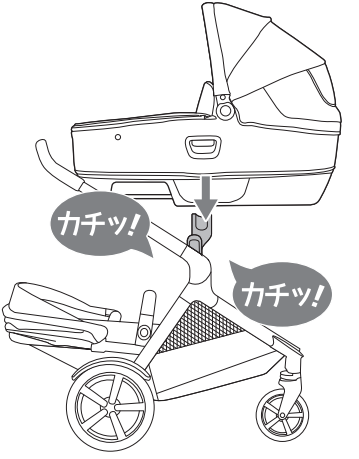
参照　P74-76 ＞ nuna demi™ grow（デミ グロウ）への取り付け・取り外し＞●本製品の取り付け・取り外し

⚠警告

下段（下側）に取り付けた demi grow の座席にお子さまを乗せた状態で、本製品の上段（上側）への取り付け、取り外しを行わないでください。

上段（上側）に確実に本製品が固定された状態でのみ、下段（下側）に取り付けた demi grow の座席にお子さまの乗せ降ろしができます。

上段（上側）へ取り付け時と同様に、本製品の足元側をベビーカーのハンドルに向けた状態でのみ取り付けしてください。



nuna mixx™ next（ミックス ネクスト）への取り付け・取り外し

⚠警告 ベビーカーを正しく使用してください。本書とあわせて、必ずベビーカーの取扱説明書をご確認ください。

01

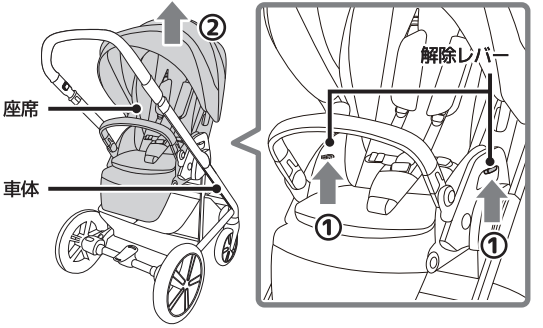
平らで安定した場所で安全を確かめてから操作してください。
あらかじめ、mixx next の後輪ストッパーをかけておきます。

ポイント mixx next の前輪ストッパーは、前輪を直進方向で固定させるための機能です。ベビーカーを**停止状態にさせるため、後輪ストッパーをロック（かけて）**ください。

⚠注意 後輪ストッパーをかけずに本製品の取り付け、取り外しを行わないでください。ベビーカーが突然動いて思わぬ事故につながるおそれがあります。

02

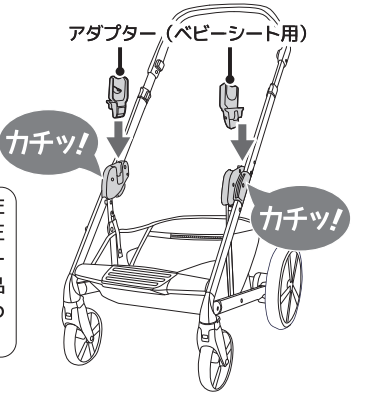
mixx next の座席を取り外します。
お子さまを乗せたままで取り外しはできませんので、お子さまが乗っている場合は、お子さまを降ろしてから操作してください。
mixx next の座席両側の肘掛けに付いている①解除レバーを押しながら②座席を上に持ち上げて車体から取り外します。



ポイント 先に座席が取り外され、車体にアダプター（ベビーシート用）が取り付けられていて、これに他のシート類が取り付けられている場合は、シート類のみ取り外してください。シート類の取り外しかたは、それぞれのシート類の取扱説明書、ベビーカーの取扱説明書に記載されています。

03

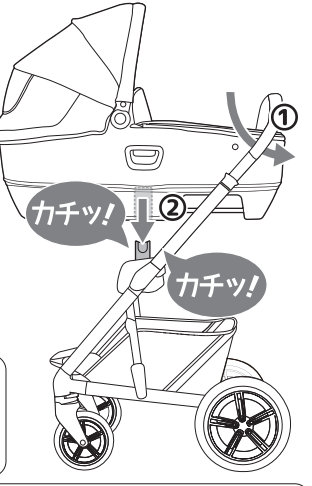
アダプター（ベビーシート用）を、右図のように車体の両側に取り付けます。カチッと音がしてアダプターが確実に固定されていることを必ず確認してくだい。



⚠警告 アダプター（ベビーシート用）は左右とも確実に固定してください。正しく固定されていないと、アダプター（ベビーシート用）が外れ、本製品が落下するなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。

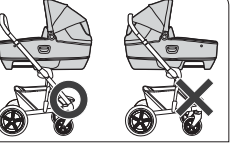
04

ベビーカーのハンドル側を本製品の足元側にして、①本製品の足元側をハンドルの間を通すようにして、②左右のベビーカー取付用スロットを、mixx next のアダプター（ベビーシート用）にカチッと音がするまで差し込みます。
左右ともカチッと音がして本製品が確実に固定されていることを確認してください。



⚠注意 本製品を取り付けた場合、ベビーカーをそのまま折りたたむことはできません。本製品を取り外して、車体のみの状態にして折りたたみます。

⚠警告 本製品はベビーカーのハンドル側に足元側を向けてのみ取り付け可能です。転倒、落下のおそれがありますので、ベビーカーの進行方向に本製品の足元側を向けて取り付けしないでください。



⚠警告 本製品がしっかりと固定されていることを確認してください。正しく固定されていないと、本製品が落下するなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。

お子さまを乗せた状態で取り付ける場合は、お子さまが本製品のハーネスを正しく装着していること確認して、ゆっくりと慎重に操作してください。

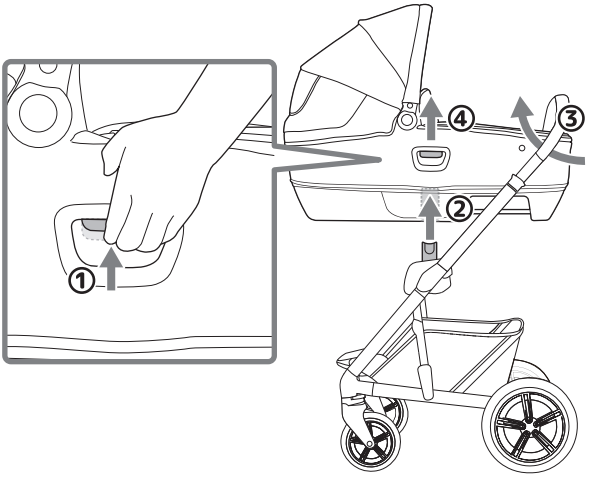
05

取り外す場合も、取り付け時同様に平らで安定した場所で安全を確かめてから操作してください。

あらかじめ、mixx next の後輪ストッパーをかけておきます。

お子さまを乗せている場合は、お子さまが本製品のハーネスを正しく装着していることを確認してください。

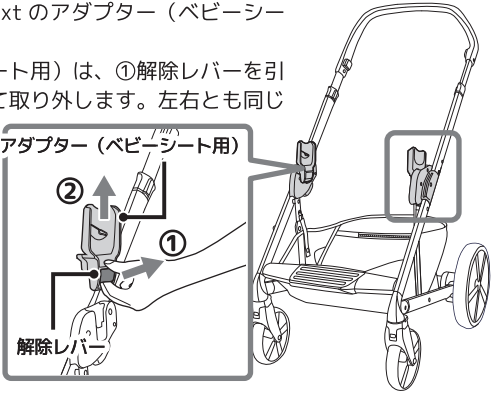
本製品側面の①ベビーカーリリースボタンを左右とも引き上げて本製品の固定を解除しながら、②本製品を水平を保ったままゆっくりと引き上げて、③ハンドルの間から本製品の足元を抜き、④取り外します。



⚠警告 お子さまを乗せた状態で取り外す場合は、お子さまの安全を確認した上で、ゆっくりと慎重に操作してください。

06

必要に応じて、mixx next のアダプター（ベビーシート用）を取り外します。
アダプター（ベビーシート用）は、①解除レバーを引きながら、②上に抜いて取り外します。左右とも同じようにしてください。



nuna triv™（トリヴ）への取り付け・取り外し

⚠警告 ベビーカーを正しく使用してください。本書とあわせて、必ずベビーカーの取扱説明書をご確認ください。

01

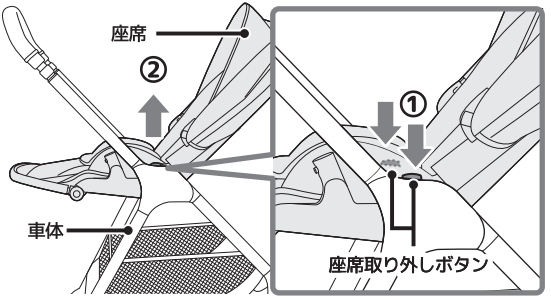
平らで安定した場所で安全を確かめてから操作してください。
あらかじめ、triv の後輪ストッパーをかけておきます。

ポイント trivの前輪ストッパーは、前輪を直進方向で固定させるための機能です。ベビーカーを**停止状態にさせるため、後輪ストッパーをロック（かけて）**ください。

⚠注意 後輪ストッパーをかけずに本製品の取り付け、取り外しを行わないでください。ベビーカーが突然動いて思わぬ事故につながるおそれがあります。

02

triv の座席を取り外します。
お子さまを乗せたままで取り外しはできませんので、お子さまが乗っている場合は、お子さまを降ろしてから操作してください。
triv の座席の左右両側にある、①座席取り外しボタンを押しながら、②座席を車体から取り外します。

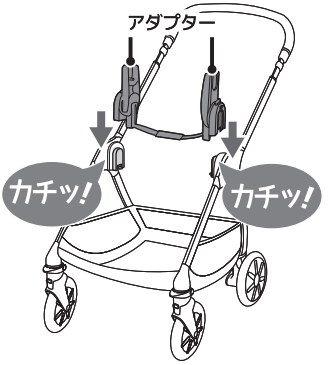


ポイント
先に座席が取り外され、車体にアダプターが取り付けられていて、これに他のシート類が取り付けられている場合は、シート類のみ取り外してください。シート類の取り外しかたは、それぞれのシート類の取扱説明書、ベビーカーの取扱説明書に記載されています。

03

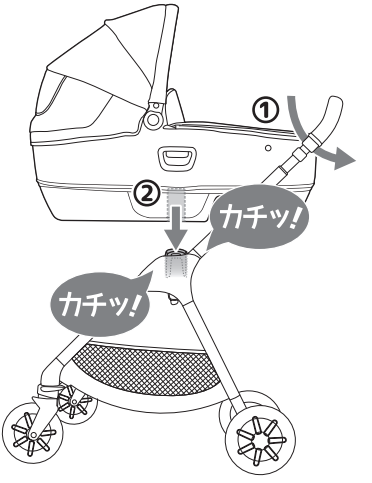
アダプターを、右図のように車体の両側に取り付けます。カチッと音がしてアダプターが確実に固定されていることを必ず確認してください。

⚠警告
アダプターは左右とも確実に固定してください。正しく固定されていないと、アダプターが外れ、本製品が落下するなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。



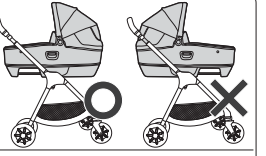
04

ベビーカーのハンドル側を本製品の足元側にして、①本製品の足元側をハンドルの間を通すようにして、②左右のベビーカー取付用スロットを、trivのアダプターにカチッと音がするまで差し込みます。
左右ともカチッと音がして本製品が確実に固定されていることを確認してください。



⚠注意 本製品を取り付けた場合、ベビーカーをそのまま折りたたむことはできません。本製品を取り外して、車体のみの状態にして折りたたみます。

⚠警告 本製品はベビーカーのハンドル側に足元側を向けてのみ取り付け可能です。転倒、落下のおそれがありますので、ベビーカーの進行方向に本製品の足元側を向けて取り付けしないでください。

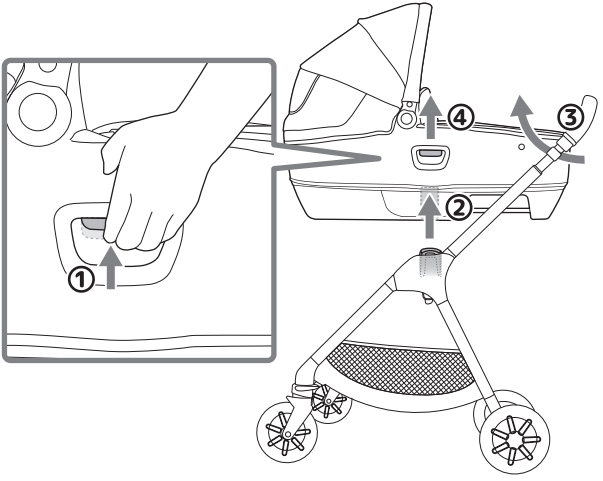


本製品がしっかりと固定されていることを確認してください。正しく固定されていないと、本製品が落下するなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。

お子さまを乗せた状態で取り付ける場合は、お子さまが本製品のハーネスを正しく装着していること確認して、ゆっくりと慎重に操作してください。

05

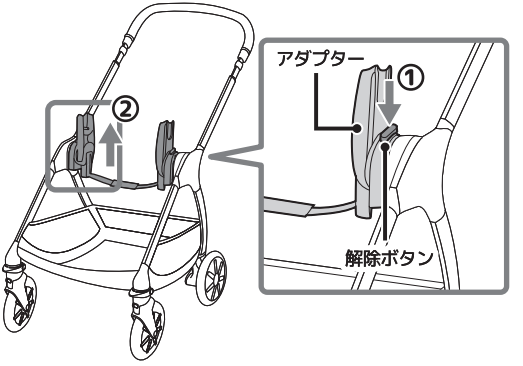
取り外す場合も、取り付け時同様に平らで安定した場所で安全を確かめてから操作してください。
あらかじめ、triv の後輪ストッパーをかけておきます。
お子さまを乗せている場合は、お子さまが本製品のハーネスを正しく装着していることを確認してください。
本製品側面の①ベビーカーリリースボタンを左右とも引き上げて本製品の固定を解除しながら、②本製品を水平を保ったままゆっくりと引き上げて、③ハンドルの間から本製品の足元を抜き、④取り外します。



⚠警告 お子さまを乗せた状態で取り外す場合は、お子さまの安全を確認した上で、ゆっくりと慎重に操作してください。

06

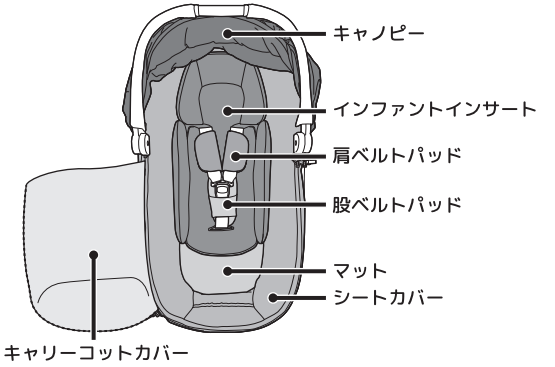
必要に応じて、triv のアダプターを取り外します。
アダプターの左右側面にある、①解除ボタンを押して、②アダプターを上に抜いて取り外します。左右とも同じようにしてください。



お手入れのしかた

カバー類の取り外し、取り付け

本製品は、お手入れのために、以下の縫製品を取り外すことができます。
お手入れ後は、取り外した縫製品を必ず（インファントインサートは必要に応じて）取り付けなおしてください。



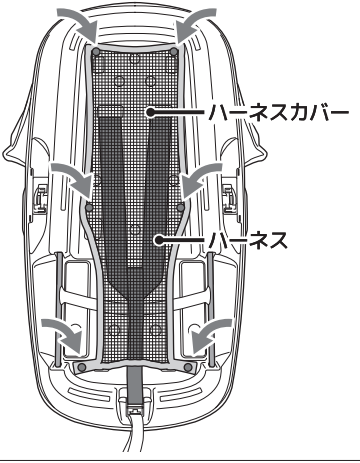
チャイルドシートとして所定の安全性能を発揮できなくなるおそれがありますので本取扱説明書で別段の指示がない限り、部品を取り外して使用しないでください。カバー類、縫製品類は、安全に関わる重要な部品ですので決して取り外して使用しないでください。また、同様に本製品に使用されている、ウレタンなどの衝撃吸収材、本製品に貼られているラベルやシールも安全に関わる重要な部品ですので、決してはがさないでください。

⚠警告 お子さまが本製品の内部機構に手や指を差し入れてケガをするおそれがありますので、お手入れなどのためにシートカバーなどを取り外したら、取り付け直すまでの間は、本体をお子さまの手の届かない場所で保管するようにしてください。

シートカバーを取り外すと、本製品の内部機構が見える状態になります。内部の機構に手を加えたり、触らないようにしてください。また、内部にゴミなどが入ると誤作動につながるおそれがありますので、シートカバーを取り外した本製品は、ビニール袋を被せるなどして保護しておいてください。

ハーネスカバーについて

本製品の底面裏面部分に取り付けられているハーネスカバーは、ハーネスの保護およびハーネスへの干渉を防ぐためのカバーです。
通常使用においては、取り外す必要はありません。
取り外した場合は、下図を参照して、6 カ所のホックボタンを留めてハーネスカバーを必ず取り付けなおしてください。



⚠危険

底面部のハーネスに、ISOFIX ベースシートの構造物が干渉すると、本製品が正常に機能せず、大変危険です。

ハーネスカバーが取り外されていたり、正しく取り付けられていないと、ハーネス部に異物が引っかかるなどして、ハーネスが突然強く締め付けられて思わぬ事故につながるおそれがあります。

キャリーコットカバー

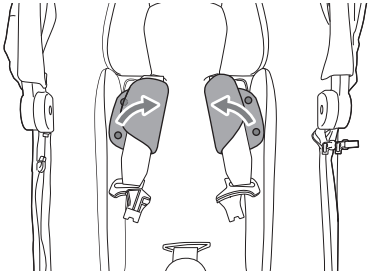
「キャリーコットカバーの使いかた」の「取り外し、取り付け」を参照してキャリーコットカバーを取り外し、取り付けします。

参照　P37 >取り外し、取り付け

肩ベルトパッド

01

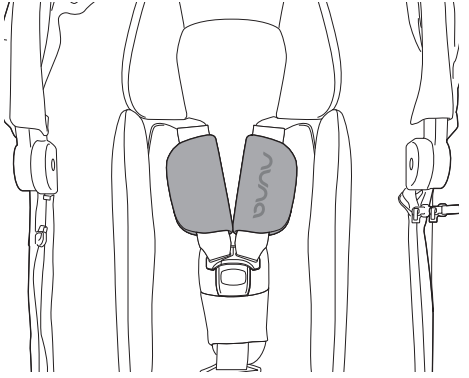
バックルを外し、肩ベルトパッドの上下のホックボタンを外して、肩ベルトパッドを取り外します。



02

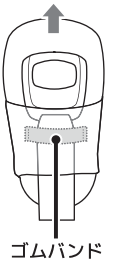
取り付ける場合は、逆の手順で行います。マットを先に取り付けてから取り付けてください。肩ベルトパッドの向きは、ご購入時には下図の状態で取り付けられていますので、ご参考ください。

⚠警告 肩ベルトパッドを取り外した状態では、絶対に使用しないでください。衝突や急制動の際にお子さまが適切に保護されず思わぬ事故につながるおそれがあります。



股ベルトパッド

01
股ベルトは、股ベルトパッド内側のゴムバンドで留められています。
ゴムバンドから受けバックル（股ベルト）を抜いて、股ベルトパッドを取り外します。



02
取り付けは逆の手順で行います。マット、インファントインサートを先に取り付けてから取り付けてください。

⚠警告 股ベルトパッドは、安全のための重要な部品です。お手入れやインファントインサートの着脱のために取り外したら、必ず取り付けなおしてください。

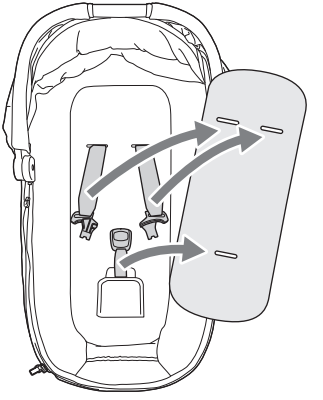
インファントインサート

「インファントインサート」の「取り外し、取り付け」を参照してインファントインサートを取り外し、取り付けします。

参照　P39 >インファントインサート >取り外し、取り付け

マット

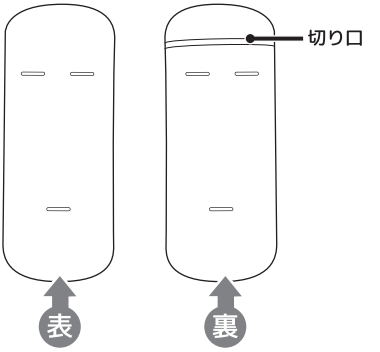
01
マットの通し穴からハーネス（差込バックル）、股ベルト（受けバックル）を抜いて、マットを取り外します。



02

取り付けは逆の手順で行います。
マットは最初に取り付けします。
マットには表裏があります。切り口がある側を裏側（お子さま側）にして取り付けてください。

ポイント　切り口は、縫製工程上のものです。中のウレタンパッドは取り出せません。



⚠警告　マットは、安全のための重要な部品です。お手入れ後のために取り外したら、必ず取り付けなおしてください。

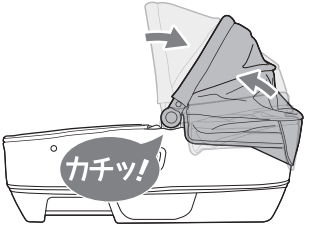
本製品の安全性能に影響を与えるおそれがありますので、マットは、本製品付属のものを使用してください。他の製品のマットや市販のマット類に交換したり、追加したりしないでください。

キャノピー

01

キャノピー（キャリーハンドル）を、右図の位置に調節します。

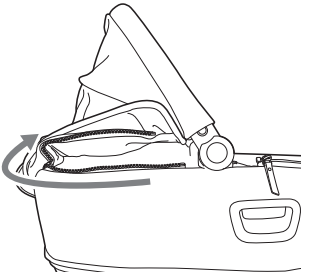
ポイント　その他のポジションでも操作は可能ですが、図の位置にしておくと操作しやすくなります。



参照　P41-42 >キャリーハンドル

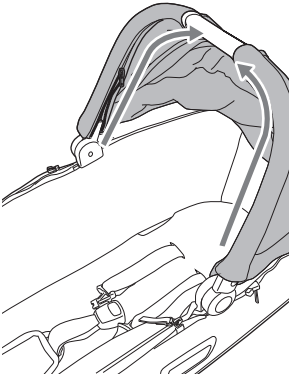
02

①シートカバーの左右側面に留められている、キャノピーのホックボタンを外して、②キャノピーとシートカバーを留めているファスナーを完全に開いて、外します。



03

キャリーハンドルの内側に留めてあるファスナーを開いて外します。左右とも外してください。
キャノピーをキャリーハンドルから外して取り外します。



04

取り付けは逆の手順で行ってください。

シートカバー

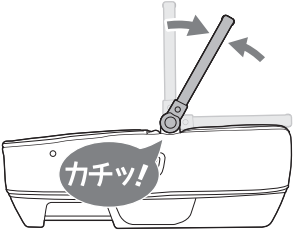
⚠注意 シートカバーの取り付け、取り外しの際に、本体に取り付けてある衝撃緩衝材にキズをつけないように注意してください。

01

キャノピー（キャリーハンドル）を、右図の位置に調節します。

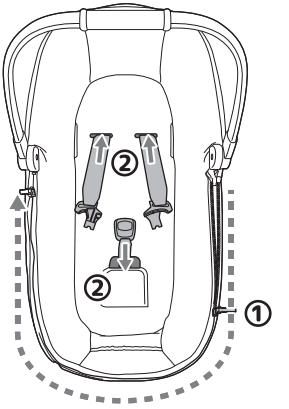
ポイント その他のポジションでも操作は可能ですが、図の位置にしておくと操作しやすくなります。

参照 P41-42 >キャリーハンドル



02

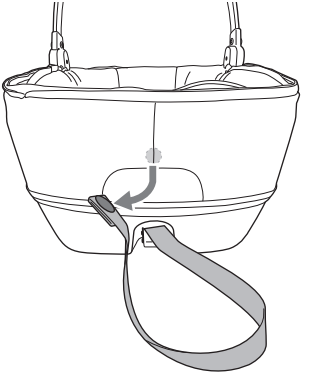
キャリーハンドルの根元部分近くで本体の足元側外周を留めている①ファスナーを外します。
②ハーネス（差込タング）、股ベルト（受けバックル）をそれぞれ、シートカバーの通し穴から抜いておきます。



03

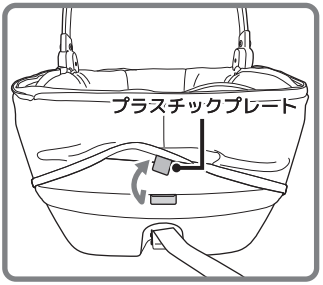
本体足元側の先端部でシートカバーに留められているアジャスターベルトの先端部の面ファスナーを外します。

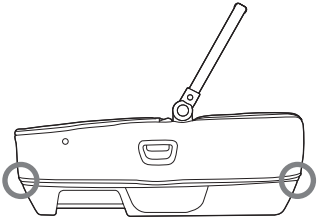
⚠警告 アジャスターベルトが他のものに引っかかったり、踏みつけるなどすると、本製品がバランスを崩したり、ハーネスが急激に締め付けられるなどして思わぬ事故につながるおそれがあります。
シートカバーを取り付けた後、必ずアジャスターベルトの先端部を面ファスナーでシートカバーに固定するようにしてください。



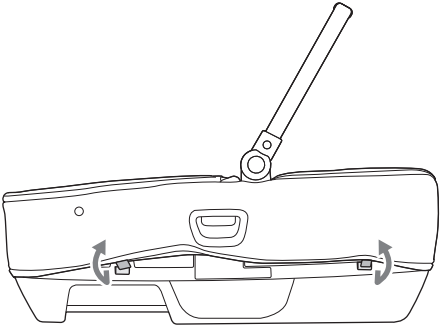
04

本体足元側と頭部側先端部に引っかけるようにしてシートカバーを留めているプラスチックプレートを外します。



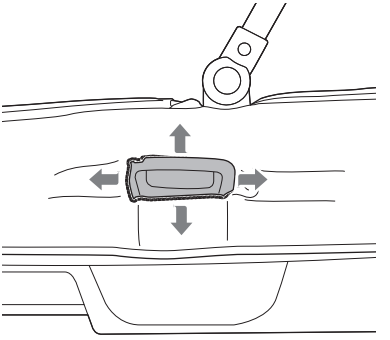


同様にして、本体側面の左右 2 ヵ所（合計 4 ヵ所）のプラスチックプレートを取り外します。



05

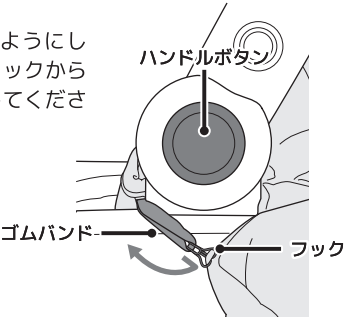
本体側面左右のベビーカーリリースボタンの周囲にたくし込まれているシートカバーの生地を抜き出します。



ポイント　**操作は固めです。注意して抜き出し（取り外し）、差し込み（取り付け）してください。**

06

キャリーハンドルの根元部分を巻くようにして、留められている、ゴムハンドをフックから取り外します。左右とも同じようにしてください。

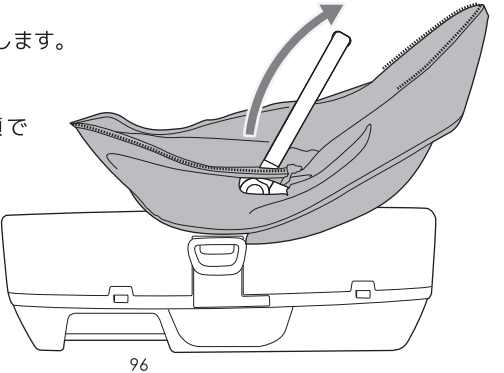


07

シートカバーを取り外します。

08

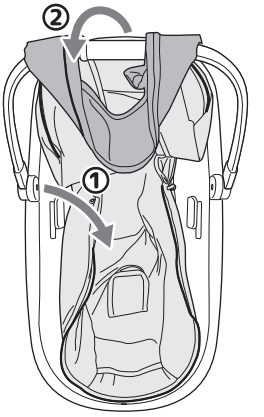
取り付けは逆の手順で行ってください。



カバー類の取り付けのポイント

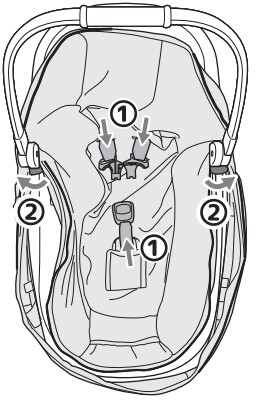
ポイント

シートカバーを取り付ける際は、前後、表裏を確認して、①最初に内側になる背もたれ部（ハーネス、股ベルトの通し穴がある）を本体内において、②外側部分をキャリーハンドルの上側を通して被せます。



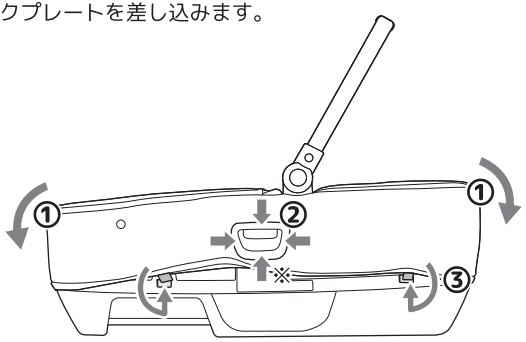
ポイント

シートカバーを本体の外側に被せる前に、①ハーネス、股ベルトを通し穴に通して、②キャリーハンドルの根元部分のゴムバンドを留めておきます。



ポイント

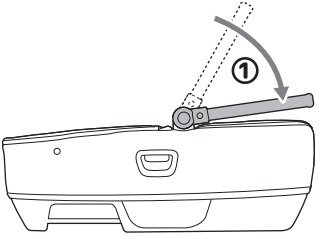
先に①シートカバーを本体の外側に被せてから、②ベビーカーリリースボタンの外周部分にシートカバーをたくし込んで、③前後左右合計 6 カ所のプラスチックプレートを差し込みます。

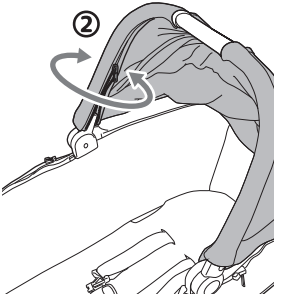


ベビーカーリリースボタン部分は、下側（上図※部）から先にシートカバーをたくし込むと操作がしやすくなります。

ポイント

キャノピーを取り付ける際には、①キャリーハンドルを倒しておくと操作しやすくなります。キャリーハンドル部のファスナーは、②キャノピーの内側にくるように調節しながら留めてください。





お手入れの方法

カバー類

取り外したカバー類は、洗濯機で洗濯が可能です。
カバー類は、お手入れ、日常の使用、日光にあたることにより、変退色、縮み、摩耗が生じます。あらかじめご了承ください。
注意事項をお守りいただき、お手入れしてください。

- 液温 30℃以下の水で洗濯機で通常の洗濯が可能です。
- 洗濯機をご使用になる際は、重量の偏りに注意してください（特に脱水時）。
- 汚れがひどい場合には、中性洗剤を使用してください。洗剤を使用した
- 場合には、しっかりとすすいで、洗剤を完全に落としてください。
- 軽く絞って、形を整えて陰干ししてください。
- 取り付けは、よく乾かしてから行ってください。
- 留めることができる面ファスナー、ホックボタンは留めておいてください。

⚠警告 本製品のカバー類や、ソフトパッド類、衝撃緩衝材も本製品の安全性能を構成する重要な部品です。本製品が安全に機能しなくなるおそれがありますので、本製品に付属または当社が指定するカバー類やソフトパッド（インファントインサート）、クッション類以外のものを使用してはいけません。

⚠注意
- 塩素系および酸素系漂白剤は使用できません。
- タンブル乾燥処理はできません。
- 日陰でつり干し乾燥してください。
- アイロンは使用しないでください。
- 商業クリーニング、ドライクリーニングはしないでください。
- ガソリン、シンナーなどの有機溶剤を使用しないでください。
- きつく絞らないでください。

本体

樹脂部分は、お湯または水を浸してきつく絞った柔らかい布で汚れをふきとってください。汚れがひどい場合には、水で薄めた中性洗剤を浸してきつく絞った柔らかい布で汚れをふき取ってください。洗剤を使用した場合は、お手入れ後に洗剤をしっかりとふき取ってください。

⚠危険

水を直接かけないでください。サビが発生し、本製品が正常に機能しなくなるおそれがあります。

シリコン系を含む潤滑剤は使用できません。潤滑剤を使用すると、大変危険です。絶対に使用しないでください。

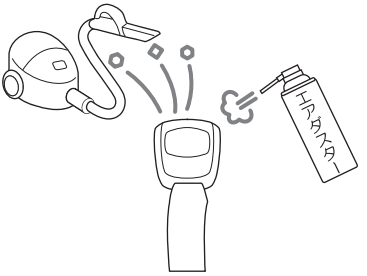
⚠注意

市販のウエットタオル（ウエットティッシュ）や赤ちゃんのお尻ふきは、樹脂部分のお手入れに使用しないでください。含まれる成分によっては、樹脂が劣化、変質するおそれがあります。

ガソリン、シンナーなどの有機溶剤、その他の溶剤を使用しないでください。樹脂部品に影響を与え、ウレタンなどの衝撃吸収材を溶解し、変質、変形させるおそれがあります。

ハーネス・ベルト類・受けバックル・差込みタング

ハーネス、アジャスターベルト、股ベルトは取り外しできません。本体に取り付けたままお手入れしてください。
お湯または水に浸してきつく絞った柔らかい布で汚れをふきとってください。洗剤類は使用しないでください。
受けバックルの内側は、ご家庭の掃除機でゴミやほこりを吸い取るか、市販のエアダスターで中のゴミ、ほこりを吹き飛ばすようにしてください。



ISOFIX ベースシートのお手入れ

ISOFIX ベースシートの取扱説明書を参照して、正しくお手入れしてください。

保管のしかた

長期間使用しない場合、本製品は自動車の座席から取り外してください。

長期間使用しない場合、ISOFIX ベースシートに取り付けた状態では保管しないでください。

ISOFIX ベースシートも同様に、長期間使用しない場合は、自動車の座席から取り外した上で正しく保管してください。

ほこりがバックル内に入らないよう、保管時も本製品のバックルは留めておくようにしてください。

直射日光の当たらない、寒暖差の激しくない、湿気の少ない室内で保管してください。

雨天時の使用後や、保管の前には、やわらかい吸収性のある布で汚れや水分をふき取ってください。

雨風のあたる場所、露天では保管しないでください。

本製品の上に物を乗せて保管しないでください。

廃棄のしかた

本製品を廃棄する際には、お住まいの自治体の指示に従い、正しく廃棄するようにしてください。
また、チャイルドシートの再利用による事故を防ぐため「廃棄品」と明示し、シートカバーを破るなどして、再利用ができない状態にして廃棄するようお願いいたします。

保証書

保証期間	お買い上げ日より1年間		
製品名	nuna **cari next（ヌナ キャリ ネクスト） Next system 対応**		
お買い上げ日			
お客様	ご住所 〒　　－ お名前 電話番号　　－　　－	お買い上げ 販売店名	店名 住所 電話番号

本製品の保証は、規定の内容に従いお買い上げ日から１年間有効となります。お買い上げ日やお買い上げいただいた販売店名が不明の場合保証の対象となりませんので、お買い上げいただいた際のレシートや領収書等を本取扱説明書と一緒に保管するようにしてください。

1. 保証期間中に正常な使用状態において、万が一故障が発生した場合には無償で修理いたします。ただし、ご購入時の初期不良の場合を除いて、修理に要する送料はお客様にご負担いただきます。
2. 保証期間内であっても次のような場合には、有償での修理となります。
   ・本保証書原本の提示がない場合（コピーされた保証書は無効です）および記入事項の字句に書き換えが認められる場合
   ・お客様ご自身が、本製品を新品でご購入されたことを証明できない場合

・本取扱説明書および製品本体に表記されている指示内容に従わなかったために生じた、故障、破損、不良の場合
・正常な使用、お手入れにより生じた傷や汚損、破損、日焼けによる表面の劣化、シートカバー類、ベルト類等縫製品のほつれの場合
・部品の紛失の場合

3. 次のような場合には、安全のため、保証期間、有償、無償に関わらず修理することができません。
・事故や落下などの強い衝撃を受けたことにより生じた故障、破損、汚損の場合
・誤使用、または改造、不当な分解によって発生した故障、破損、汚損の場合
・本保証書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記載のない場合
・並行輸入品や海外で購入された製品の場合
・業務用、レンタル等、一般家庭外で使用されている場合
・中古品の場合
・本製品に貼り付けられているシール類がはがされている場合
・本製品の製造が終了し、修理に必要な部品が無い場合

4. 本製品を正しく使用することにより生じた、自動車の座席表面やシートベルトの傷、取り付けあと等は保証いたしかねます。
5. 一度でもご使用になった製品のお取り換えはできません。
6. 保証は日本国内においてのみ有効です。

本書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

※製品は万全を期して製造しておりますが、万が一不都合な点がございましたら弊社お客様サービスまでお問い合わせください。
※性能向上のため、予告なく仕様を変更する場合があります。
※本書に記載いただいた個人情報につきましては、個人情報保護法の規定を準拠し、本保証に関わる範囲においてのみ使用いたします。

（本製品に関するお問い合わせ先）
株式会社カトージ　お客様サービス
電話：0568-67-5701　平日10~17時（土日祝日を除く）
www.katoji.co.jp

（nuna日本総代理店）
株式会社カトージ　〒484-0894　愛知県犬山市羽黒北金屋39-2

レシート等を貼り付けてください

Find out more at **nunababy.com**